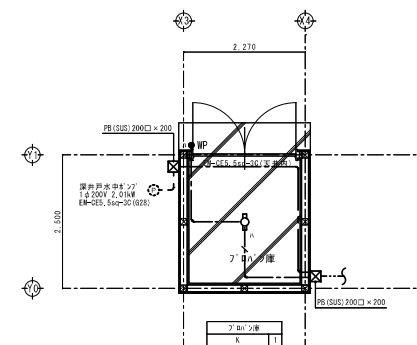


電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書				C 工 事 区 分 表						4 照 明 器 具				○ 公 共 施 設 仕 様 (LED仕様)						
A 工 事 概 要				機 器 基 礎		電 気		機 械		建 築		そ の 他		備 考		○ ベースライト 一般形 LED=体型				
1)工 事 名 称		会津森林管理署南会津支署南会津宿舎新築工事		床 壁、梁のスリーブ		-		-		-		-				○ 1 Lタイプ 一般形 LED=体型				
2)工 事 場 所		福島県南会津郡南会津町山口字村上867-8、867の一部		同 上 補 強 工 事		-		-		-		-				・ 水銀灯安定器 低始動電流型				
3)建 築 概 要		棟 名	称	宿 舎	プロパシ	天井開口補強工事		-		-		-				○ ケーブルが2本以下の場所、連結型の2台目以降の器具及び配線経路の 末端となる器具については、位置ボックスを設けず、器具のふところ内 で接続してもよい。				
		工 種	新 築		新 築	空調機器操作スイッチ		-		-		-				○ 器具位置に3本以上のケーブルが集まる部分については共通仕様書の、 ボックス仕様による。				
		構 造	木 造 4 階 建 て		木 造 1 階 建 て	同 上 取 付		-		-		-				○ ケーブルが貫通するノックアウトには、ゴムまたはプラスチック等の プッシングを設ける。				
		延 面 積 (㎡)	733.04 ㎡		5.67 ㎡	同 上 制御用配管、配線		-		-		-				○ ケーブルの芯線の内、その1本を接地線とする時は、末端に緑色の ビニールテープを巻き、明確にする。				
4)工 事 項 目						はつり、穴あけ補修		○		-		-								
		1. 幹線設備工事		○	-	○	厨房機器		-		-		-							
		2. 電灯・コンセント設備工事		○	-	○	同 上 電源接続		-		-		-							
		3. 照明器具設備工事		○	-	○	液面スイッチ		-		-		-							
		4. 弱電設備工事		○	-	-	配線用ビッド		-		-		-							
		5. 自動火災報知設備工事		○	-	-	換気扇、天井扇		-		○		-							
				-	-	-	同 上 スイッチ		○		-		-							
				-	-	-	同 上 配管、配線		○		-		-							
B 一 般 共 通 事 項						自動ドア、シャッタースイッチ		-		-		-		-		E 機 器 取 付 高 さ				
1)摘 要 範 囲		図面及び特記仕様書並びに下記に基づき施工の事				同 上 配管、配線		-		-		-		-		機器取付高さは下表を標準とする。ただし、係員の指示により変更する ことができる。				
		電気設備技術基準、電力会社内線規定						-		-		-		-		取引用計器 地上+上端 1800 壁掛スピーカー 床上+上端 天井高×0.9				
		国土交通大臣官庁官庁営繕部監修						-		-		-		-		引込用開閉器 " 1900 " 子時計 " "				
		公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)						-		-		-		-		分 電 盤 床上+上端 1900 プザー、チャイム " "				
		公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)						-		-		-		-		手元開閉器 " 1800 電話用ボックス 床上+中心 300				
		電気設備工事監理指針						-		-		-		-		ミラーライト 鏡上+中心 150 " (和室) 畳上+中心 200				
		消防法、建築基準法等、関係法令						-		-		-		-		スイッチ 床上+中心 1300 テレビ受口 床上+中心 300				
						D 共 通 項 目										コンセント(一般) " 300 " (和室) 畳上+中心 200				
						1 電 線 管 類		○ 金属管		ねじなし電線管 (E)						" (和室) 畳上+中心 200 アッテネーター 床上+中心 1300				
								- "		薄鋼電線管						" (台上) 台上+中心 150 壁付押釦 " 1300				
								- "		厚鋼電線管										
								- "		PEライニング鋼管 (PE)						F 機 器 、 材 料 の 指 定				
								○ 合成樹脂管		硬質ビニール電線管、耐衝撃性 (VE) (HIVE)						機器、材料は下記の製造業者の製品又は同等以上の製品とする。				
								○		エフлекс管 (FEP)						製 品 名 製 造 業 社 名				
								○		PF1重管 (PF)										
								- ケーブルラック												
								- メタルモール、ビニールモール								ビニール電線管 パナソニック(株)・三菱樹脂(株)・積水化学工業(株)				
								- レスウエイ								同上 同上				
								-								PF管、FP管 パナソニック(株)・東芝鋼管(株)・未来工業(株)				
2)疑 義		本工事の設計図書に関する質疑は、工事契約前に質疑応答を もって確かめておくものとする。 設計図書に記載無くとも、設備機能上、外観、構造上当然、 必要と認められるものは係員指示に従い請負金額内において 施工する。又、軽微な変更に関しても同様とする。														同上 同上				
3)優 先 順 位		本工事の設計図書等の優先順位は下記による。														同上 同上				
		1)質問回答書				2 電 線、ケーブル		○ 600Vビニール絶縁電線		EM-IE						同上 同上				
		2)現場説明書						- 耐熱ビニール絶縁電線		EM-HIE						ケーブル 昭和電線電纜(株)・住友電気工業(株)・三菱電線工業(株)・日立電線(株)				
		3)特記仕様						○ ビニール絶縁ビニールシースケーブル平型		EM-EEF						(株)フジクラ・古河電気工業(株)・矢崎総業(株)				
		4)図面						- "		丸型 EM-EER						同上				
		5)標準仕様書						○ 600V架橋ポリエチレンケーブル		EM-CE										
								○ "		トリプレックス EM-CE-T										
								- "		(分岐付) TB-CE										
								- 6.6KV "		6.6KVCE										
								- "		トリプレックス 6.6KVCE-T										
								- 耐火ケーブル		EM-FP										
								○ 耐熱ケーブル		EM-HP										
								- 制御用絶縁ビニールシースケーブル		EM-CEE										
								○ 警報用ケーブル		EM-AE										
								- 市内対ポリエチレン絶縁ビニールシースケーブル		EM-CPEE						配線用遮断機 パナソニック(株)・日本ビクター(株)・日東(株)・河村(株)				
								○ 同軸ケーブル (低損失、BS対応)		EM-S-CFB						配線器具 パナソニック(株)・(株)東芝・神保電器(株)・(株)寺田電機製作				
								- 電子鉛電話ケーブル		EM-ICT						照明器具 パナソニック(株)・東芝ライテック(株)・三菱電機環境(株)・岩崎電気(株)				
																大光電機(株)・オーデリック(株)・ヤマギワ(株)・山田照明(株)				
								○ 上記ケーブルは全てエコケーブルとする。								分電盤 パナソニック(株)・日東(株)・河村(株)				
								- 金属ヘアライン(現場指示による)								テレビ共聴機器 日本アンテナ(株)・DXアンテナ(株)・マスプロ電工(株)				
								- ステンレス												
								○ 樹脂ワイドプレート(パナソニック電工相当品)												
								○ "		(防水型)						自火報機器 ホーチキ(株)・能美防災(株)・ニッタン(株)・パナソニック(株)				
4)機 材 検 査		本工事が必要と思われる機材について、各制作工場において 係員立会いのもとに性能試験検査を行なう。 なお、試験に要する諸経費は全て請負者の負担とする。																		
5)申 請 手 続		本工事に必要な各官公署への届出、申請等の手続きは請負者の 負担及び責任において速やかに行なう事。																		
6)工 事 保 証		竣工引渡し後、1年以内において工事施工上生じたと 認められる損害は請負者の負担にて復旧する事。																		
7)提 出 書 類		係員の指示、及び別紙にて指示とする。																		
8)特 記 事 項		耐震施工として床強度に対しては共通仕様書に準ずる。 防火区画貫通部には耐火処理を行なう事。 空配管には全てビニール被覆鉄線を挿入しておく事。 露出する配管は全てOP2回塗りとする。 1級電気工事施工管理技士常駐				3 プ レ ー ト		-												
								-												
								○ 樹脂ワイドプレート(パナソニック電工相当品)												
								○ "		(防水型)										



配置図 S=1/200

特		調査年月日	作成年月日	訂正年月日	TAKAHASHI ARCHITECTS-ENGINEERS	登録建築士一級建築士登録 2756483	設計	製図	検印	設計NO.	名称 会津森林管理署南会津支署南会津宿舍新築工事	国番NO.
記					株式会社 高橋建築設計事務所	高橋潤				概略 A1 S=1/200 1/50 A3 S=1/400 1/100	配置図	E-02

※特記なき場合は、空配管PF28(図説)を示す

4F

3F

2F

1F

空配管 (PF28 × 2)

配電室 (PF28 × 2)

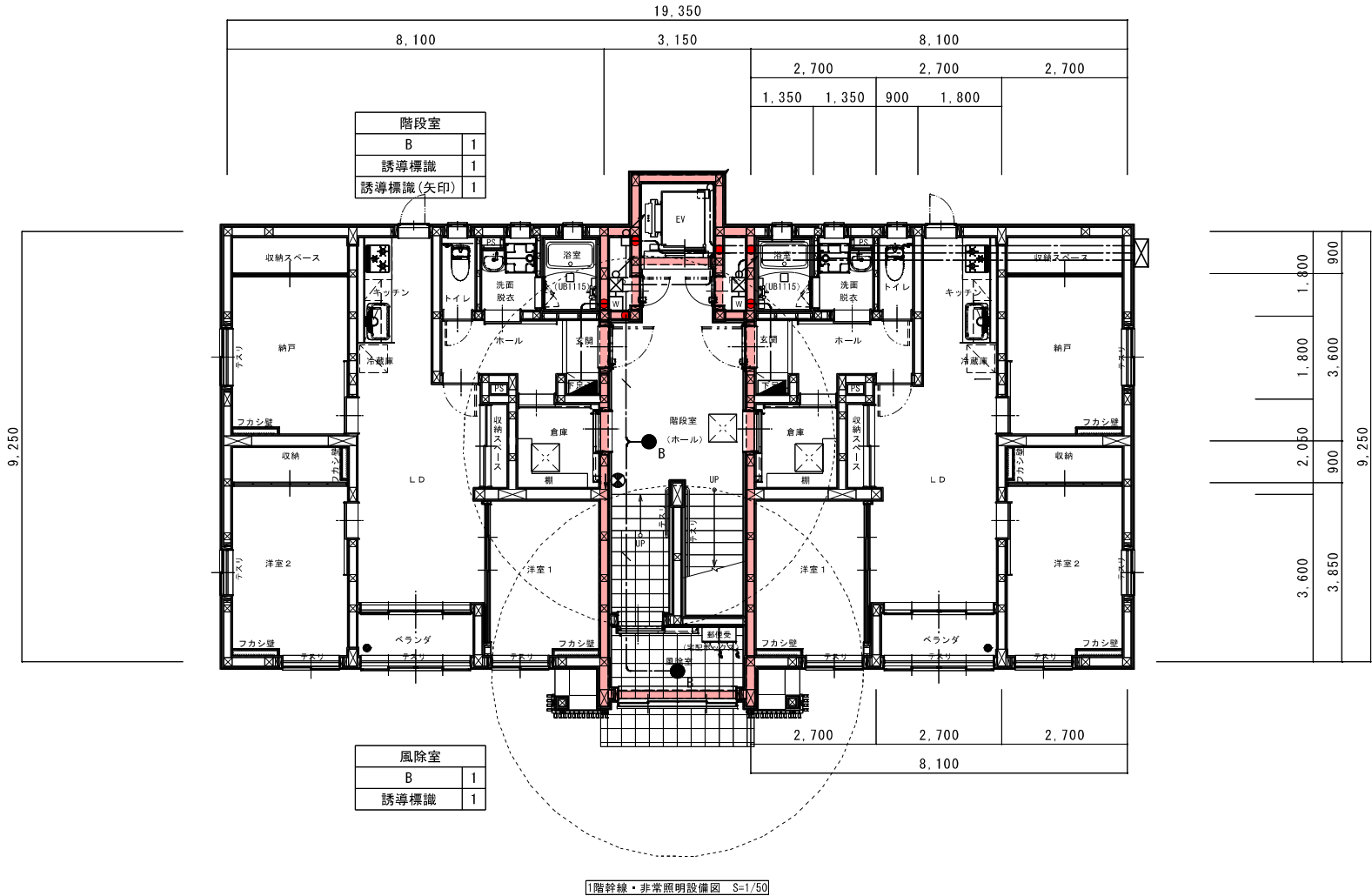
明電系統図

※特記なき場合は、空配管PF28(図説)を示す

記 号	名 称	備 考
	分電盤 (住戸壁)	
	電力計箱	
	非常照明	

配線凡例	
	EM-EFF1.6-30 (天井内ころがし) 立下:本ケーブル

※特記なき幹線は幹線系統図を参照



1階幹線・非常照明設備図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通部は、下記の耐火性能大断定工法にて施工すること。

部 位	種 別	認 定 番 号
床	合成樹脂製電線管	PS060FL-0856
	鋼製電線管	
	不燃材にて被覆処理	
認定番号表示117号		

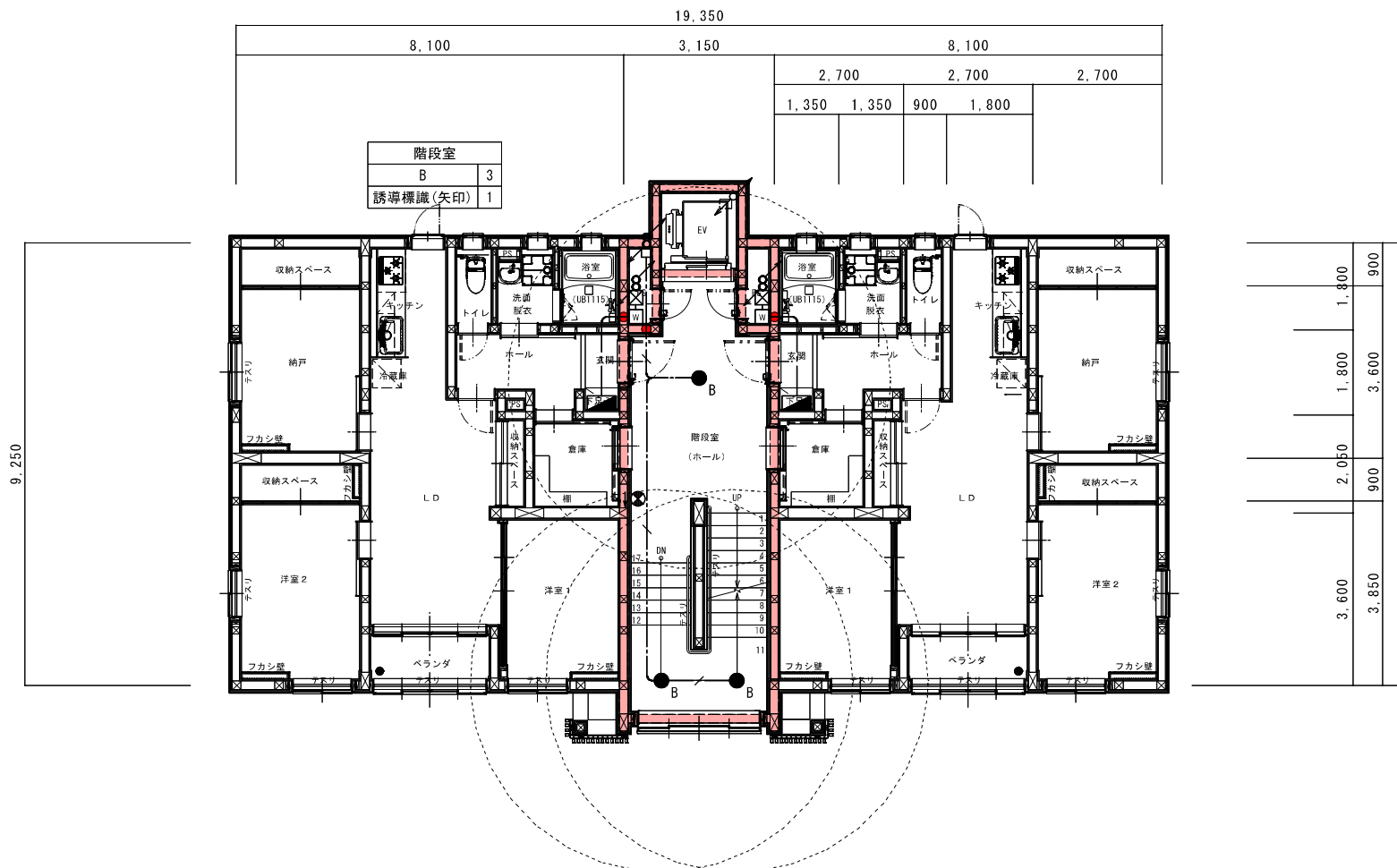
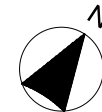
部 位	種 別	認 定 番 号
壁	鋼製電線管	PS060WL-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通処理を示す。

記 号	名 称	備 考
■	分電盤 (住戸壁)	
W	電力計箱	
●	非常照明	

配線凡例	
—	EM-EEF1.6-30 (天井内ころがし) 立下:本ステップ

※特記なき幹線は幹線系統図を参照



2.3階幹線・非常照明設備図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通扉は、下部の国土交通大臣認定工法にて施工すること。

部 位	種 別	認 定 番 号
床	合成難燃敷電線管	PS060FL-0856
	銅製電線管	不燃材にて防炎処理 建設省告示第1379号

部 位	種 別	認 定 番 号
壁	銅製電線管	PS060WL-0269
	合成難燃敷電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通処理を示す。

配線凡例	
—/—	EM-EEF1.6-3C (天井内ころがし) 立下: 木スリッパ

A circle with a shaded sector. The sector is formed by two radii and an arc. The angle between the two radii is labeled as θ .



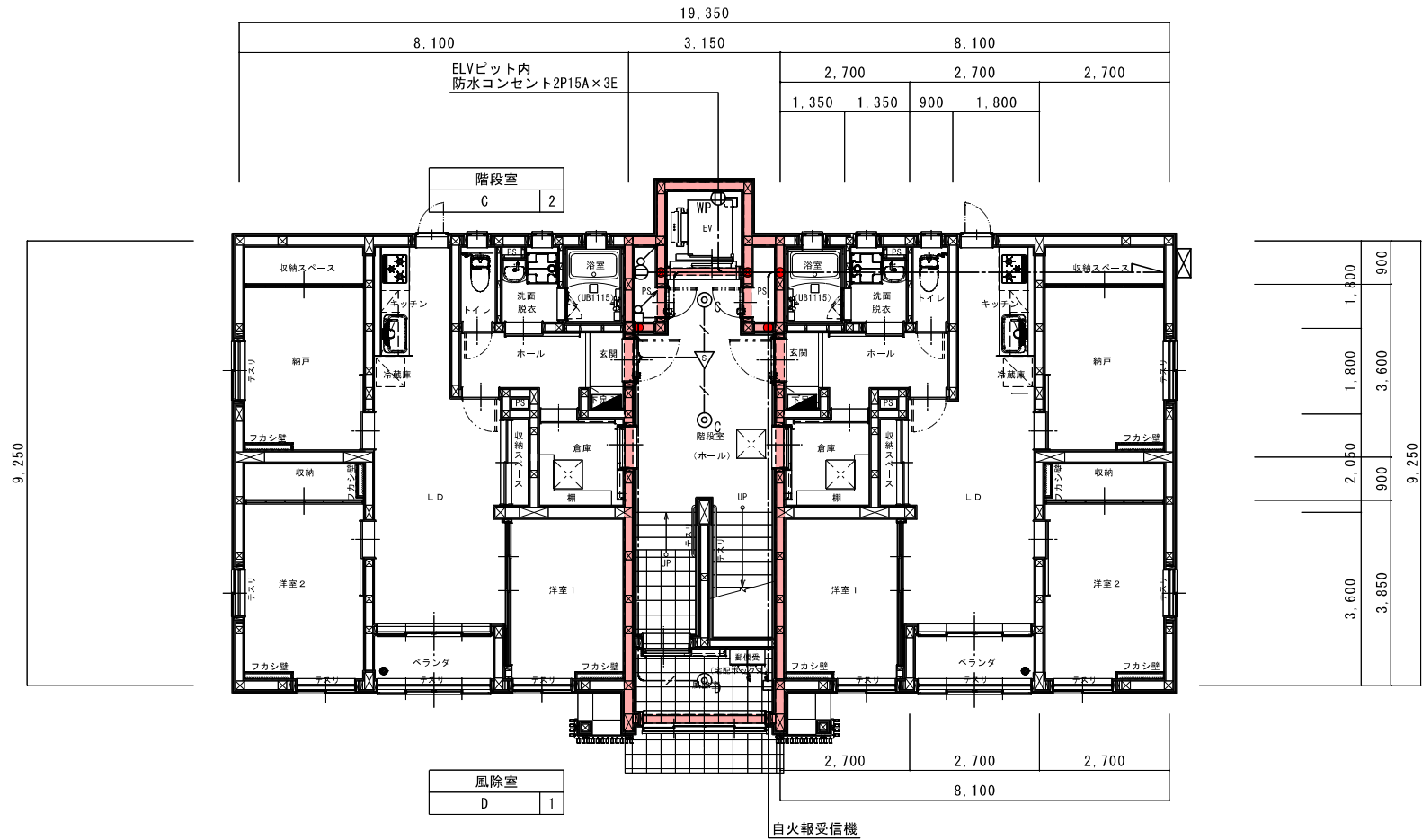
部 位	種 別	認 定 番 号
型	調試電線管	PS060ML-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-116

●印は防火区画貫通処理を示す。

特 記	建築年月日	落成年月日	訂立年月日	TAKAHASHI ARCHITECTS-ENGINEERS	登録建築士一般建築士会誌	275483	所在地	業 種	設計NO.	名 称	図面名	図面番	図面NO.
柱の位置・寸法及び軸組については、構造図による。				株式会社 高橋建築設計事務所	高橋潤				規格 A1 5-1:50 A 5-2:100	会津森林管理署南会津支署南会津宿舍新築工事	詳細な 幹線設備4階平面図		E-06

記号	名称	備考
▽	熱線式人感センサ	隠機
⊙	壁付コンセント(TV取替箱用)	2P15A×2E

配線凡例		
—	EM-EFF1.6-3C	(天井内ころがし) 立下:木ｽﾏｯﾌﾟﾙ
---	EM-EFF2.0-3C	(天井内ころがし) 立下:木ｽﾏｯﾌﾟﾙ



共有部分電灯・コンセント設備1階平面図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通部は、下記の国土交通大臣認定工法にて施工すること。

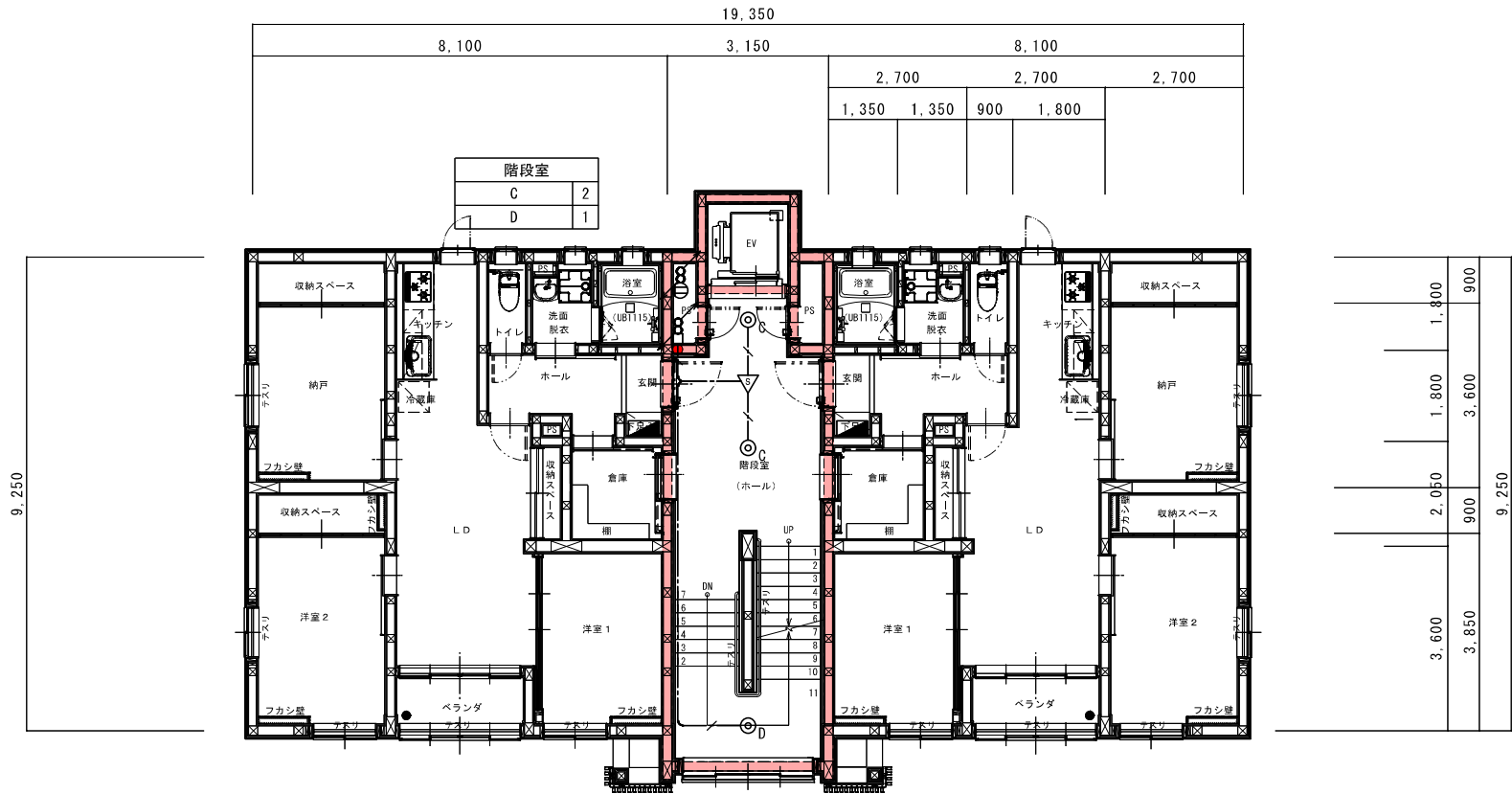
部 位	種 別	認定番号
床	会津耐火製電線管	PS060FL-0856
	鋼製電線管	不燃材にて被覆された
		建設省告示第1279号

部 位	種 別	認定番号
壁	鋼製電線管	PS060RL-0269
	会津耐火製電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通処理を示す。

記号	名称	備考
▽	熱線式人感センサ	照機
⊙	壁付コンセント(TV取替箱用)	2P15A×2E

配線凡例		
—	EM-EFF1.6-3C	(天井内ころがし) 立下:木ｽﾏｯﾌﾟﾙ
---	EM-EFF2.0-3C	(天井内ころがし) 立下:木ｽﾏｯﾌﾟﾙ



共有部分電灯・コンセント設備2・3階平面図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通部は、下記の国土交通大臣認定工法にて施工すること。

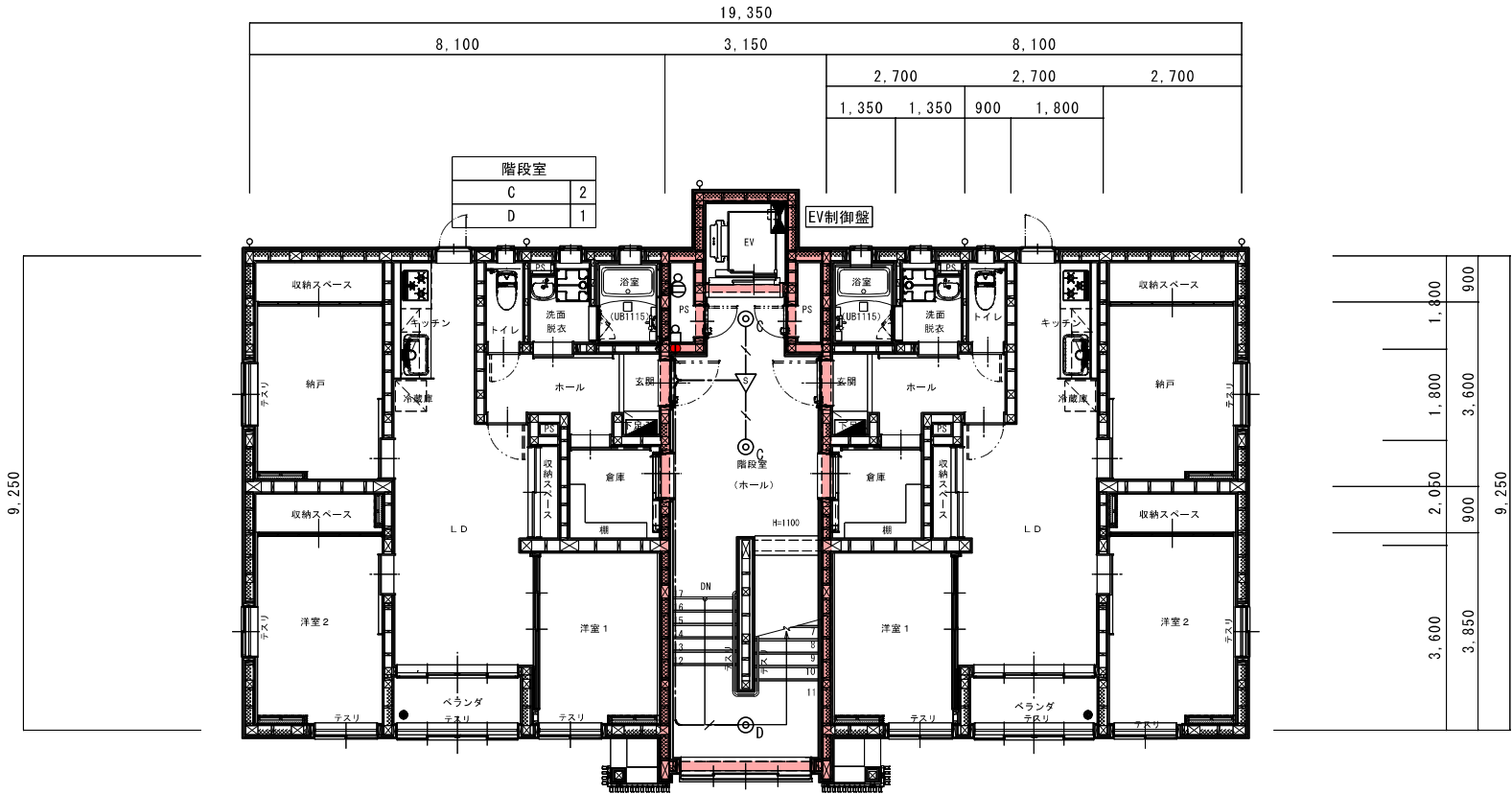
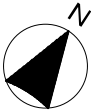
部位	種別	認定番号
床	合成樹脂製電線管	PS060FL-0856
	不燃材にて被覆充填	
	建設省告示第1378号	

部位	種別	認定番号
壁	鋼製電線管	PS060WL-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通部を示す。

記号	名称	備考
▽	熱線式人感センサ	壁機
○	壁付コンセント(TV取替箱用)	2P15A×2E

配線凡例		
—	EM-EFF1.6-3C	(天井内ころがし) 立下:木ｽﾏｯﾌﾟﾙ
---	EM-EFF2.0-3C	(天井内ころがし) 立下:木ｽﾏｯﾌﾟﾙ



共有部分電灯・コンセント設備4階平面図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通扉は、下記の防火区画貫通扉工法にて施工すること。

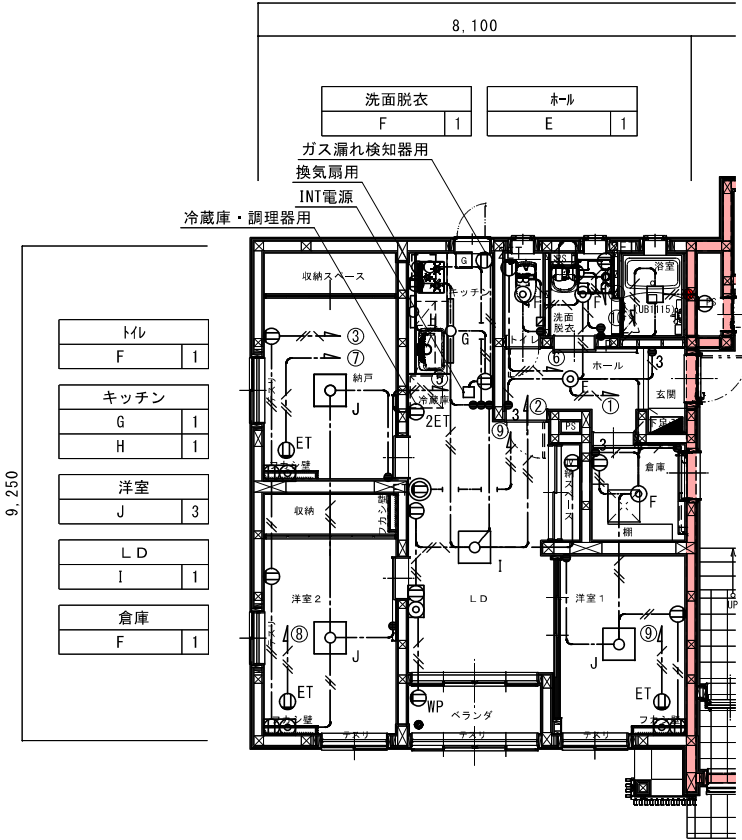
部 位	種 別	認 定 番 号
床	合成樹脂製電線管	PS060FL-0856
	不燃材にて隙間充填 樹脂電線管	建設省告示第1376号

部 位	種 別	認 定 番 号
壁	鋼製電線管	PS060BL-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-1161

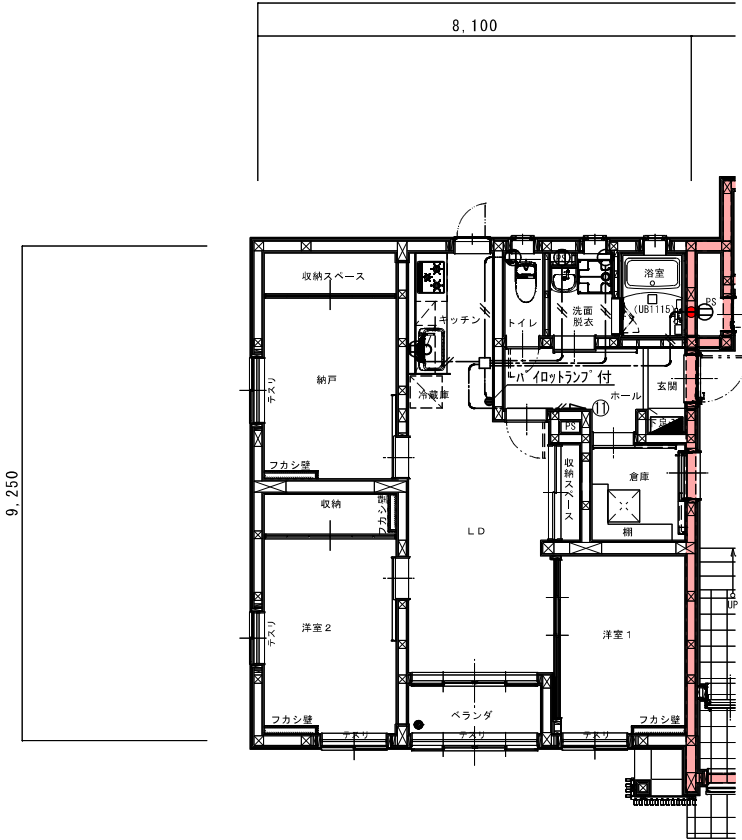
●印は防火区画貫通処理を示す。

記 号	名 称	備 考
○WP	壁付コンセント(防水)	2P15A×3E
○ET	壁付コンセント(エアコン用)	2P15A×1EET
○ET	壁付コンセント(エアコン用)	2P20A×1(200V)EET
○ET	壁付コンセント	2P15A×2
○2ET	壁付コンセント	2P15A×2ET
●	壁付スイッチ	1P15A×1
●	壁付スイッチ	3W15A×1
●	壁付スイッチ	1PL15A×1
□	支給品スイッチ	
□	701レイトBOX	102×44(鋼製)

記 号	名 称	備 考
---	EW-EF1.6-2C	(天井内こころし) 立下:木スタップル
---	EW-EF1.6-3C	(天井内こころし) 立下:木スタップル
---	EW-EF2.0-2C	(天井内こころし) 立下:木スタップル
---	EW-EF2.0-3C	(天井内こころし) 立下:木スタップル



住戸部分電灯・コンセント詳細図 S=1/50



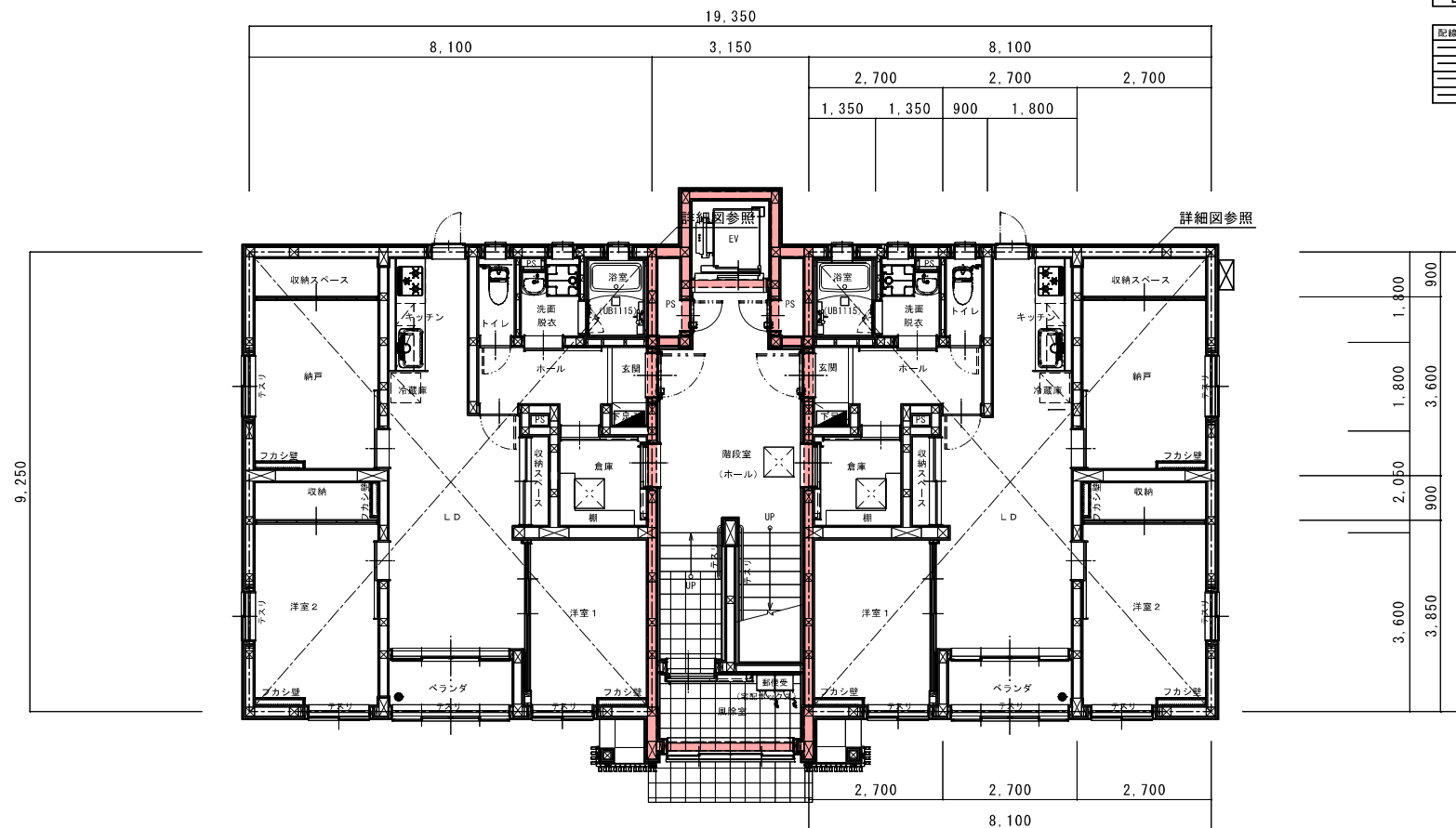
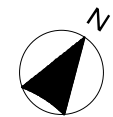
住戸部分ヒータコンセント詳細図 S=1/50

部 位	種 別	品 定 番 号
壁	鋼鉄電線管	PS060RL-0269
	合成樹脂電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通処理を示す。

記 号	名 称	備 考
⊙WP	壁付コンセント(防水)	2P15A×3E
⊙ET	壁付コンセント(775用)	2P15A×1EET
⊙ET	壁付コンセント(775用)	2P20A×1(200V)EET
⊙	壁付コンセント	2P15A×2
⊙2E1	壁付コンセント	2P15A×2E1
●	壁付スイッチ	1P15A×1
●3	壁付スイッチ	3W15A×1
●P	壁付スイッチ	1PL15A×1
⊠	支給品スイッチ	
□	775用180X	102×44(鋼製)

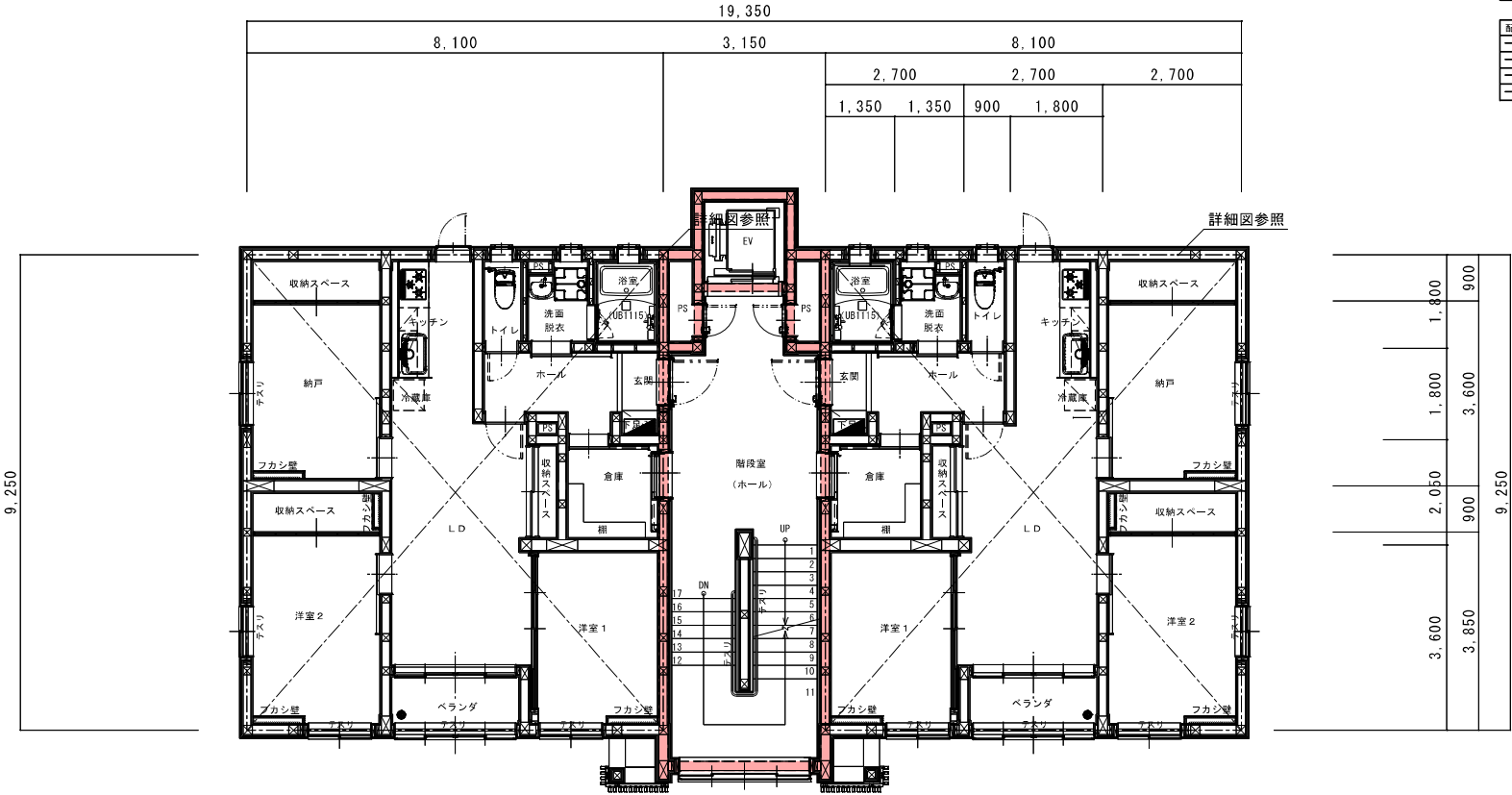
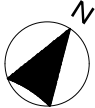
配線凡例	
---	EM-EET1.6-20 (天井内ころがし) 立下:木ステップ
---	EM-EET1.6-30 (天井内ころがし) 立下:木ステップ
---	EM-EET2.0-20 (天井内ころがし) 立下:木ステップ
---	EM-EET2.0-30 (天井内ころがし) 立下:木ステップ



住戸部分電灯・コンセント設備1階平面図 S=1/50

記 号	名 称	備 考
○EP	壁付コンセント(防水)	2P15A×3E
○ET	壁付コンセント(17A用)	2P15A×1EET
○ET	壁付コンセント(17A用)	2P20A×1(200V)EET
○ET	壁付コンセント	2P15A×2
○2ET	壁付コンセント	2P15A×2ET
●	壁付スイッチ	1P15A×1
●3	壁付スイッチ	3W15A×1
●p	壁付スイッチ	1PL15A×1
□	支給品スイッチ	
□	アタッチBOX	102×44(鋼製)

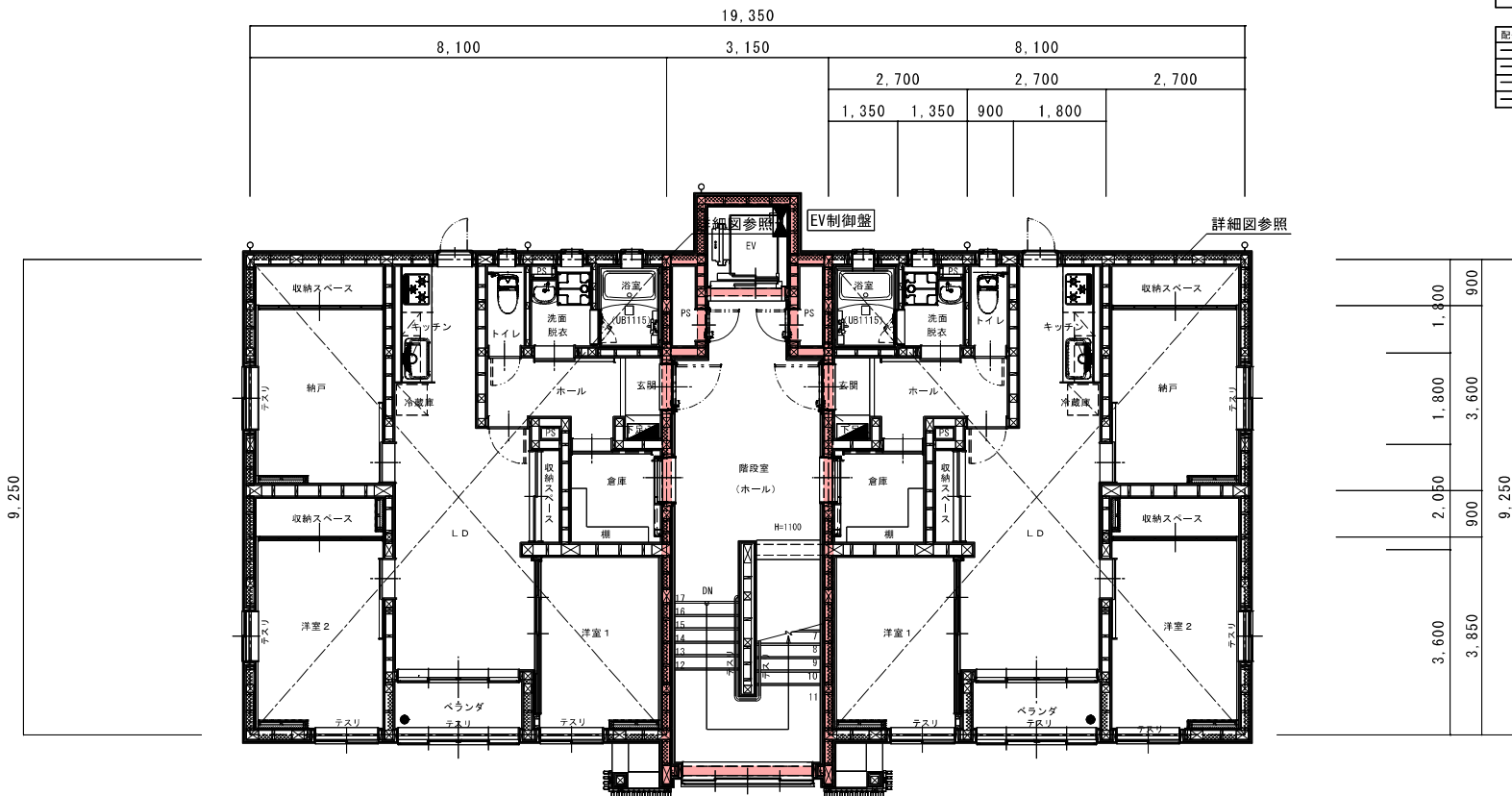
配線凡例	
—	EW-EF1.6-2C (天井内ごかし) 立下：木造ダブル
—	EW-EF1.6-3C (天井内ごかし) 立下：木造ダブル
—	EW-EF2.0-2C (天井内ごかし) 立下：木造ダブル
—	EW-EF2.0-3C (天井内ごかし) 立下：木造ダブル



住戸部分電灯・コンセント設備2・3階平面図 S=1/50

記 号	名 称	備 考
Ⓜ	壁付コンセント(防水)	2P15A×3E
Ⓜ	壁付コンセント(75V用)	2P15A×1EET
Ⓜ	壁付コンセント(75V用)	2P20A×1(200V)EET
Ⓜ	壁付コンセント	2P15A×2
Ⓜ	壁付コンセント	2P15A×2ET
●	壁付スイッチ	1P15A×1
●	壁付スイッチ	3W15A×1
●	壁付スイッチ	1PL15A×1
Ⓜ	支給品スイッチ	
□	700×180X	102×44(鋼製)

配線凡例	
---	EM-EET1.6-20 (天井内ころがし) 立下:木スタック
---	EM-EET1.6-30 (天井内ころがし) 立下:木スタック
---	EM-EET2.0-20 (天井内ころがし) 立下:木スタック
---	EM-EET2.0-30 (天井内ころがし) 立下:木スタック

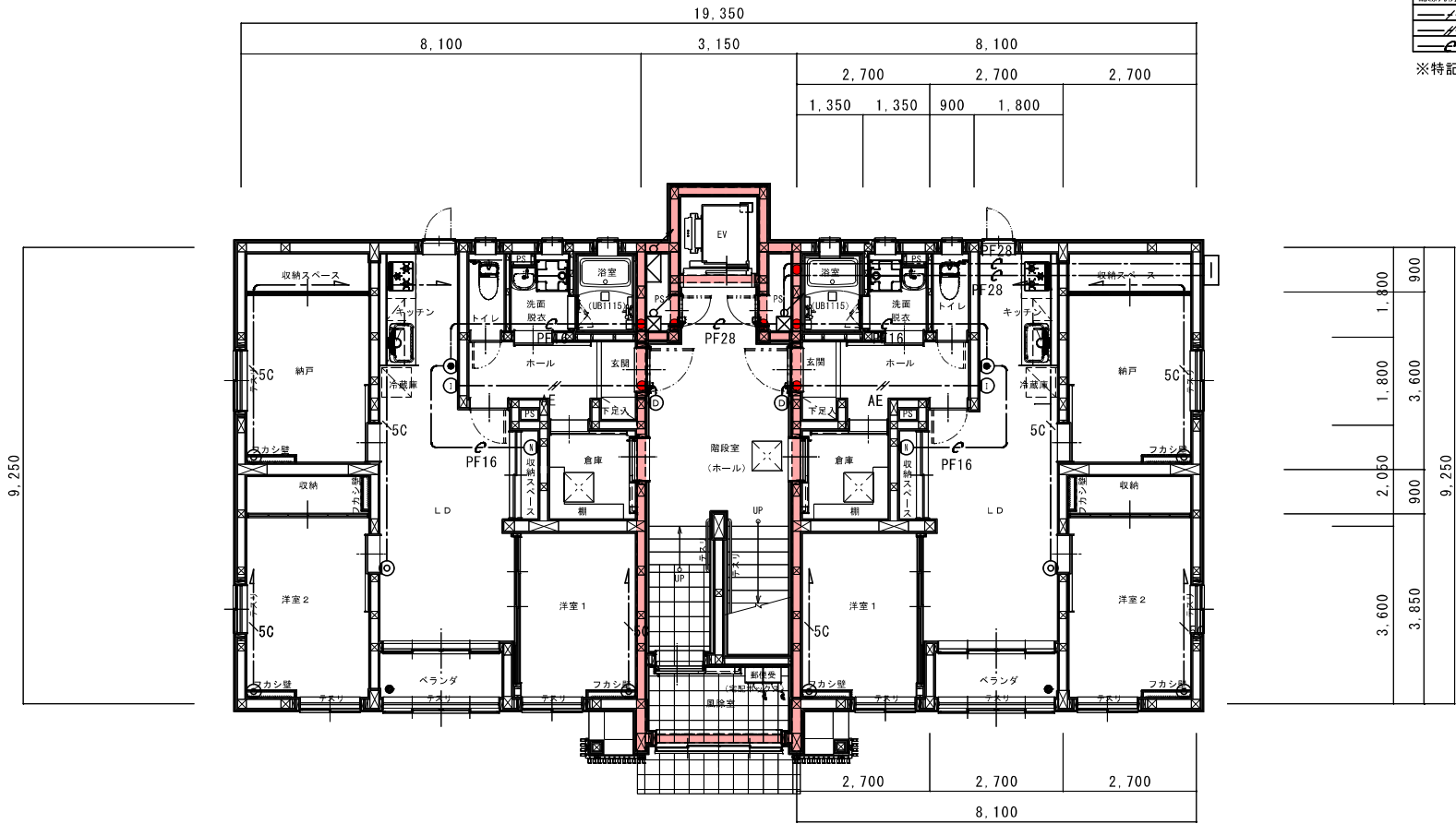


住戸部分電灯・コンセント設備4階平面図 S=1/50

記 号	名 称	備 考
●	電話用モジュージャック	6極2芯
○	パナール	
○	TV端子	
□	TV機器収容箱	
□	アダプタ	300口×200(鋼板製)
○	インターホント	QH-3KAT相当品
○	インターホント	OF-DK相当品
■	防雨入線プレート	

記号	説明
EM-S-S-C-FB	(天井内) 立上: 木造7F
EM-AE1.2-2C	(天井内) 立上: 木造7F
空配管	空配管には呼び線を入線すること

※特記なき幹線は幹線系統図を参照



弱電設備1階平面図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通処理は、下記の国土交通大臣認定工法にて施工すること。

部 位	種 別	認 定 番 号
床	合成樹脂製電線管	PS060FL-0856
	鋼製電線管	不燃材にて換気処理
	建設省告示第1278号	

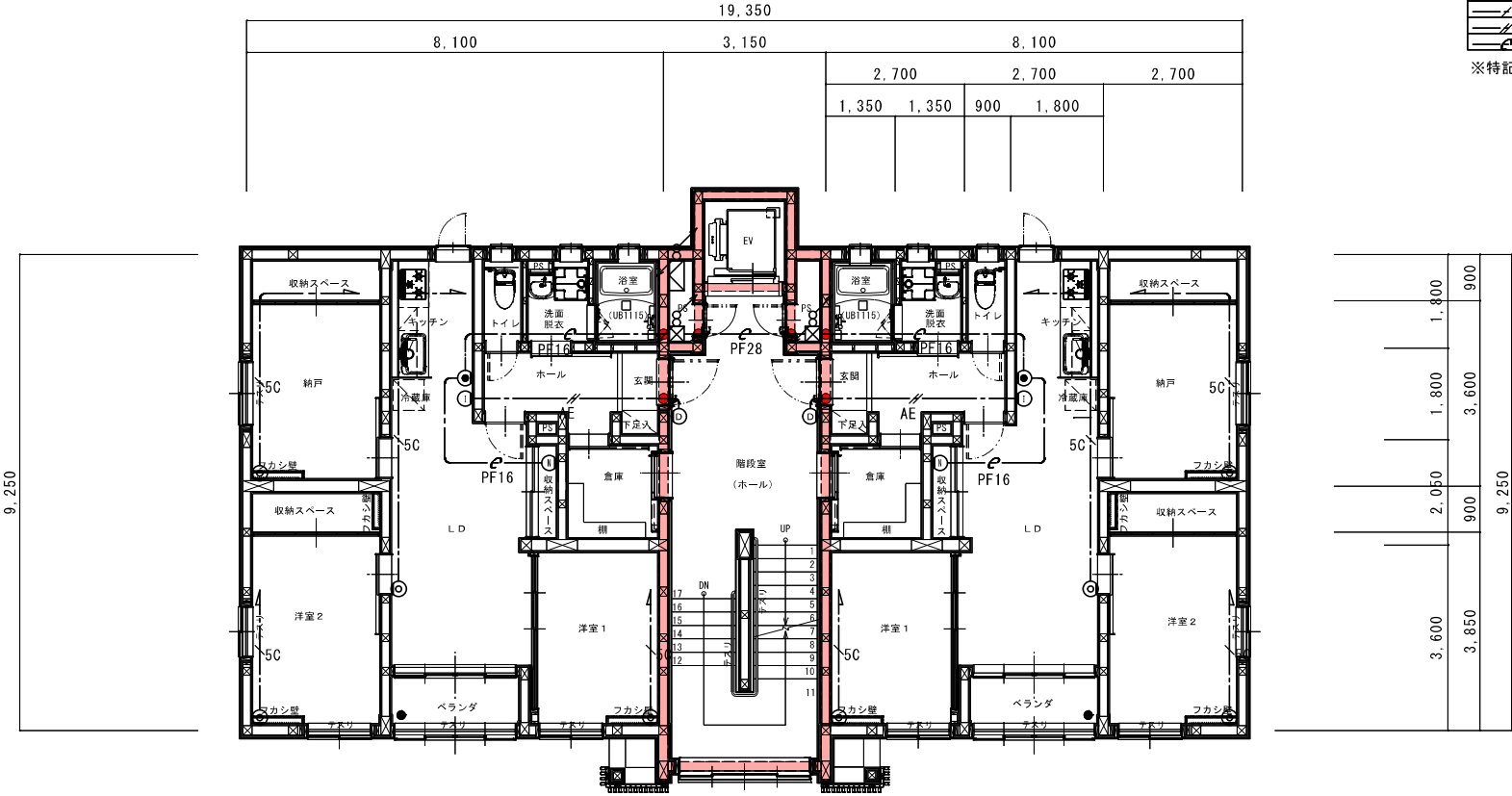
部 位	種 別	認 定 番 号
壁	鋼製電線管	PS060WL-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通処理を示す。

記 号	名 称	備 考
	電話用モジュラージャック	6極2芯
	1/2" 12' リード	
	TV端子	
	TV機器収容箱	
	300□×200 (鋼板製)	
	0.5" 1/2" ケーブル	0.5" 1/2" 相当品
	0.5" 1/2" ケーブル	0.5" 1/2" 相当品
	防火入線7' リード	

配線凡例	
5C	EW-S-5C-FB (天井内こがし) 立下: 木ステップ &
AE	EW-AE1.2-2C (天井内こがし) 立下: 木ステップ &
PF16	空配管には呼び線を入線すること

※特記なき幹線は幹線系統図を参照



弱電設備2・3階平面図 S=1/50

(注記) 防火区画貫通部は、下記の部土交通大断面加工法にて施工すること。

部 位	種 別	認 定 番 号
床	合成樹脂製電線管	PS060FL-0856
	鋼製電線管	不燃材にて加工光線
	建設省告示第177号	

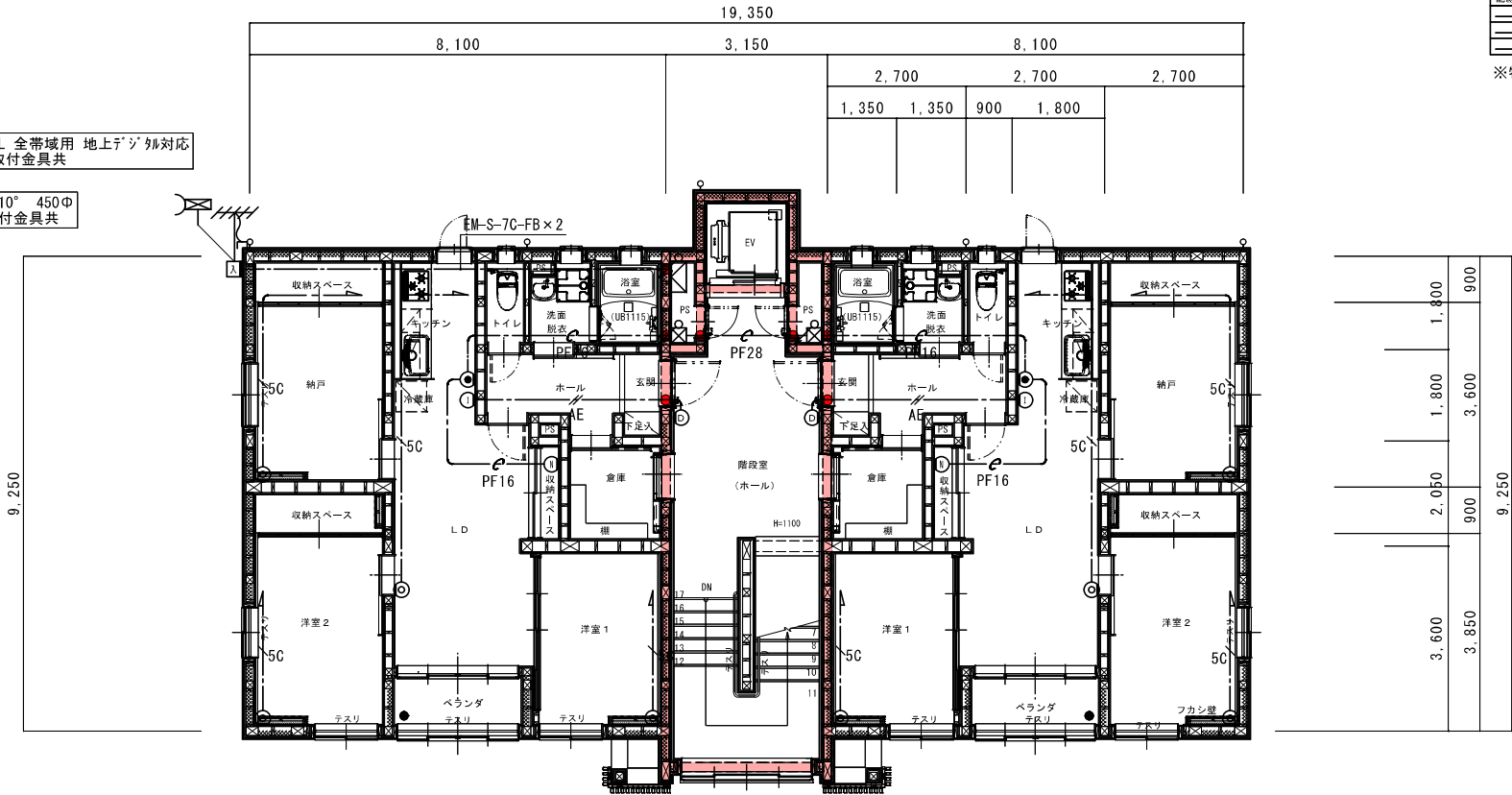
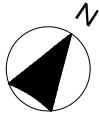
部 位	種 別	認 定 番 号
壁	鋼製電線管	PS060WL-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-1161

●印は防火区画貫通処理を示す。

記号	名称	備考
●	電話用モジュージャック	6極2芯
○	バリアート	
○	TV端子	
□	TV機器収容箱	
□	ボックス	300口×200(鋼板製)
○	インターホント	QH-3KAT相当品
○	インターホント	QH-3KAT相当品
□	防雨入線アース	

記号	名称	備考
EM-S-5C-FB	EM-S-5C-FB (天井内蔵がし) 立下: 木スタップル	
EM-AE1.2-2C	EM-AE1.2-2C (天井内蔵がし) 立下: 木スタップル	
空配管	空配管には呼び線を入線すること	

※特記なき幹線は幹線系統図を参照



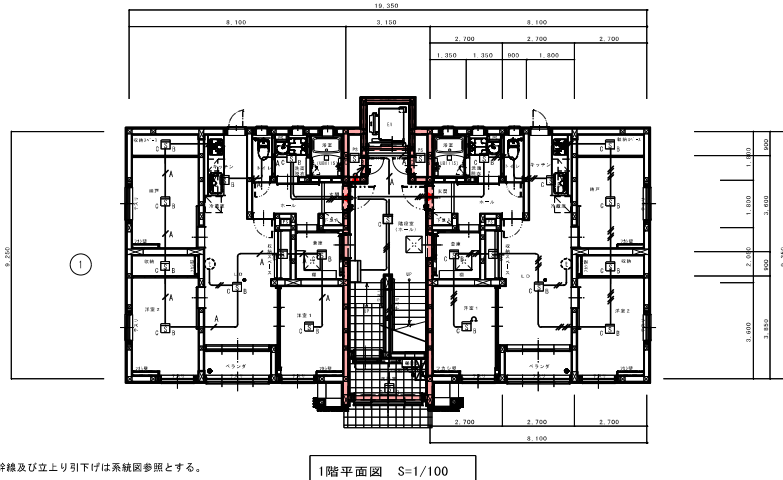
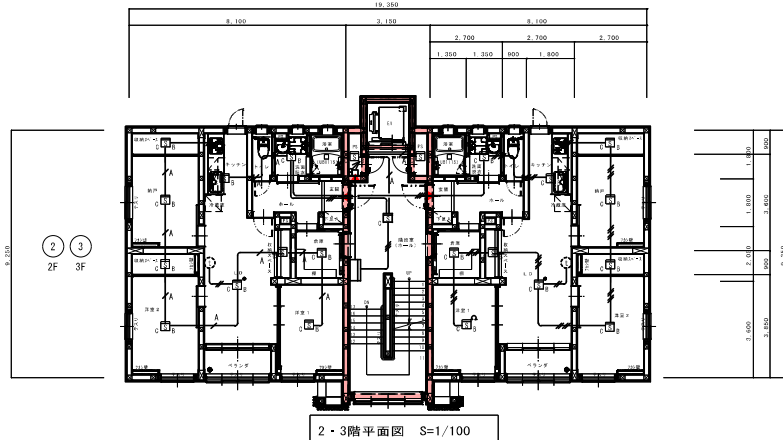
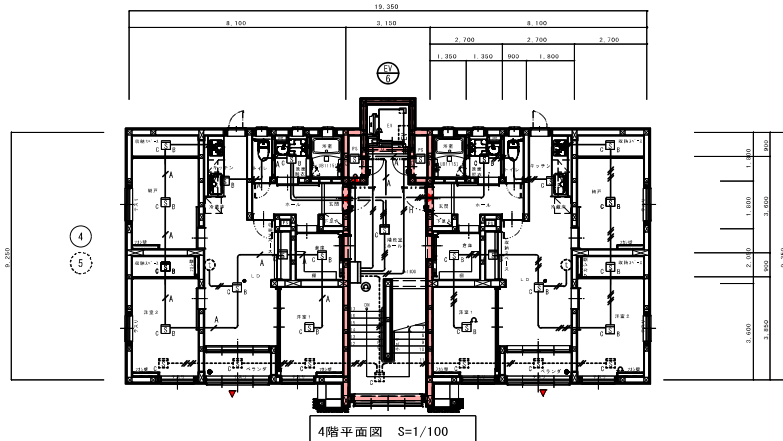
弱電設備4階平面図 S=1/50

(注記) 耐火区画貫通部は、下記の準拠交通大気密閉工法にて施工すること。

部位	種別	認定番号
床	合成樹脂製電線管	PS060FL-0856
	不燃材にて密閉処理	
	耐火電線管	建設省告示第1378号

部位	種別	認定番号
壁	鋼製電線管	PS060WL-0269
	合成樹脂製電線管	PS060WL-1161

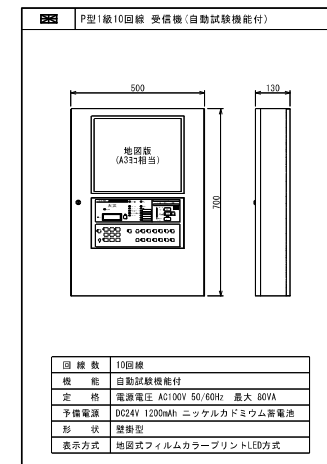
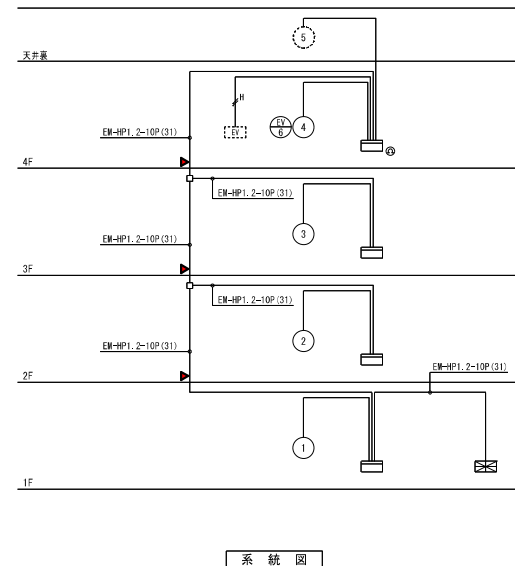
●印は防火区画貫通処理を示す。



※ 幹線及び立上り引下げは系統図参照とする。

凡例・記号		
記号	名称	備考
☒	受信機	注記参照 自動試験対応型
☐	機器収容箱	●○ 収容 埋込型
●	発信機	P型1級 リング型表示灯付 (AC24V LED方式) アドレス付
○	警報ベル	DC24V 10mA 自動試験対応型
☒	光電式スポット型感知器	2種 露出型 自動試験対応型
☒	光電式スポット型感知器	2種 露出型 天井裏 自動試験対応型
☒	光電式スポット型感知器	2種 点検口付 自動試験対応型
☒	光電式スポット型感知器	2種 3線式ベース使用 自動試験対応型
●	移転リレー	DC24V
△	終端抵抗	10KΩ
Ⓢ	終端器	警報ベル端未用
---	警戒区域境界線	
○	警戒区域番号	
○	警戒区域番号	天井裏
---	制警壁	EV EV工事
⊙	住宅情報壁	インターホン工事
□	鋼製「鉄」ボックス(150角)	
---	配管配線	
---	配管配線	天井裏
---	配管配線	立上り引下げ
▲	防火区画貫通処理箇所	図示なき場合は、他要電線と一緒に処理すること 認定番号はE-03図面と同様とする。

注記	
1. 特記なきは下記とする。(二重天井内ケーブルこがし)	EM-AE0, 9-2C (19) EM-AE0, 9-3C EM-AE0, 9-4C (19) EM-HF1, 2-2C (19) EM-AE0, 9-6C
2. 警報ベルは、一斉鳴動方式とする。	
3. 煙感知器用点検口 (EV昇降路用) の設置において、以下の工事区分はエレベータ工事とする。	
・EV運動停止用スイッチ (スイッチ、取り付け、結線、試験)	
・注意喚起シール (シール、貼り付け)	
4. 受信機は、P型1級10回線・壁掛型とし、仕様は下記によるものとする。	
・表示部 地図表示: 地図式フィルムカラープリントLED方式 地図サイズA3ヨコ相当	
・表示部 地図上のLEDは、建物の形状に合わせ任意の場所に配置可能	
・地図表示部は、2次元タイプと、3次元タイプで選択可能	
・液晶表示: 自動試験機能付感知器のアドレス表示/部屋番号表示	
・防排煙・諸警報のメッセージ表示	
・警報表示: 5回線 (標準装備)	
・主音響 警報音・音声 (発報階、警報回線メッセージ)	
・自動試験機能付	
・音声ガイダンス機能付	
・履歴リスト機能付 (通常履歴10,000件、自動試験履歴13,000件)	
・自動試験感知器接続個数: 最大63個/回線	
・回線内訳	
火災表示	… 6回線
予 備	… 4回線
・移転内訳	
EV制警壁	… 火災代表1回線 (無電圧a接点)
5. 受信機は、収容ボックス防護型内へ収容とすること。	



A	工 事 概 要				
1	工 事 名 称 会津森林管理署南会津支署南会津宿泊新築工事				
2	工 事 場 所 福島県南会津郡南会津町山口字村上867-0、867の一部				
3	施 物 概 要				
	建 物 概 要	地 上	構 造	延 べ 面 積	
	借倉	4	階	木 造	732.04 m ²
	プロパン庫	1	階	木 造	5.67 m ²
4	工 事 項 目				
	A. 給排水衛生設備工事	B. 空気調和設備工事			
1	衛 生 器 具 設 備 ●	1	空 気 調 和 設 備 ●		
2	給 水 配 備 ●	(1) 機 器 設 置			
	(1) 屋内給水設備 ●	(2) 風扇設置			
	(2) 屋外給水設備 ●	(3) 配管設置 ●			
3	排 水 配 備 ●	(4) 自動制御設備			
	(1) 屋内排水設備 ●	(5) 床暖房設備			
	(2) 屋外排水設備 ●	2	換 気 設 備 ●		
4	給 湯 設 備 ●	(1) 機器設置			
	ろ 過 設 備 ●	(2) 風罩設置 ●			
	消 火 設 備				
	() 屋内消火栓				
	() 屋外消火栓				
	() 遠隔送水管				
	() スプリンクラー				
	() 泡消火設備				
	() 二酸化炭素消火				
5	(L P G) ガス 設 備 ●				
6	洞 雪 配 管 設 備 ●				
7	電熱 ヒーター 設 備 ●				
8	撤 去 工 事 ●				

6 特 記 事 項		(○印のついたものを適用)	
① 保温・塗装・防錆工事	共通仕様による。	●ステンレス鋼板	着色亜鉛鋼板
② 屋外配管のラッキング材	アルミ板		
③ 支持金物	(1) 機器・配管等の支持金物及び架台類の材質は下記による。 ●溶融亜鉛メッキ仕上 ●ステンレス製 錆止め+DP2回塗装仕上		
	(2) 機器・配管等のアンカーボルト及びナットの材質は、亜鉛メッキとする。 但し、屋外、ピット内及び多湿箇所はステンレス製とする。		
④ 排水弁及びエアー抜き弁	指示の部分外か、配管施工上必要となる所には取付ける。		
⑤ 異種金属配管との接続	全て絶縁継手を使用する。		
⑥ 弁 開	JIS製とし、水漏れ部及び消火署は 10K、その他の特記なき限り 5K とする。		
⑦ 防振及び可とう継手	長さ及び材質は、共通仕様による。		
⑧ 塩化ビニル鋼管及びポリ 粉体ライニング鋼管に使用す る継手	水取用ねじ式管端防食継手 (JPS-M003) によるほか、コア内腐蝕、コア破込 形、コア挿入時とする。		
⑨ 温度計及び圧力計等	指示の部分ほか、機器の出入口等必要な配管には取付ける。		
⑩ 標識等の設置	(1) 消防法などによる標識。 (2) 機器には、名称及び記号を記入する。 (3) 配管には、用途及び流れの方向を記入する。		
⑪ 屋外配管埋設置き	共通仕様を、参考図による。但し、凍結が予測される場合は凍結深慮以上とする。		
⑫ バルブ・ダンパーの開閉表示	系統名、開閉表示をアクリルプレートに印刷の上取付ける。		
⑬ 機器仕様の優先順位	●(1) 国産工業省仕様 (2) メーカー標準仕様		
⑭ 放熱機器等の付属品	1 冷凍バルブ及びレタコック 2 定流量弁		
⑮ 換気用ベンドキャップ	パイプフッド形状とし、材質は下記による。 ●ステンレス製 アルミニウム製 プラスチック製		
⑯ その他	特記なき参考とし、現場合わせとする。 屋外に設置するベントキャップ、ウェザーカバー等は特記無き場合でも防水処理を行う事 屋外排水管、車庫前倉庫所にて埋設深さが浅い場合は保護処置を行う事		

E 工 事 区 分		(○印のついたものを適用)					
項目	区分	衛生	空調	電気	建築	別途	備 考
コンクリート梁・窓スリーブ							
同上貫通部補強							
鉄骨梁スリーブ							
各種点検口					○		
外壁窓ガタリ					○		
オイルタンク防漏堤							
消火用水槽							
天井穴あけ及び補修		○					
同上補強					○		
雨水配管及びルーフドレン					○		
換気扇の鋼及び配線				○			
換気扇用強音筒				○			
パッケージエアコンのシロ							
同上配管、配管			○				※空調スリーブ、室外機用架台、ドレン配管工事を実施。
ユニットバス		○					
直し台・前戸戸棚		○					
ガス漏れ警報機							
水道用隔別メーター							
同上集中検針盤							
埋込洗面器のカウンター							
給水引き込み工事		○					※既設給水引込管20mm撤去、道路より40mmにて新設。
給水加入金					○		※13mm重水器8付(8世帯共利用)
下水道接続工事		○					※南会津支庁庁舎の既設公共排水を共同使用。改修、再使用。
浄化槽工事一式							

○ 凡 例			
名 称	記 号	名 称	記 号
給水管	—— — — — —	オイル管 (廃油)	—— — — — — OR ——
排水管・井水管	—— — — — —	ドレン管	—— — — — — D ——
給湯管 (径管)	—— — — — — I ——	冷媒管	—— — — — — R ——
給湯管 (道管)	—— — — — — II ——	ゲート弁	—— — — — — Z ——
汚水管・排水管	—— — — — —	逆止弁	—— — — — — N ——
屋外排水管	—— — — — —	給水栓	—— — — — — 〇 ——
通気管	—— — — — —	給湯栓	—— — — — — 〇 ——
消火管	—— — — — — X ——	小口径 (φ1/2) 網	—— — — — — 〇 ——
ガス管	—— — — — — G ——	雨水管	—— — — — — 〇 ——
エア管	—— — — — — A ——		
オイル管 (新油)	—— — — — — O ——		

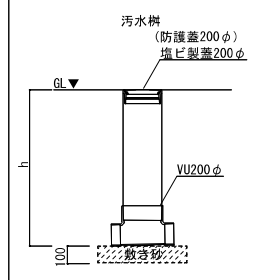
[illegible][illegible]

記号	名称	形状	樹寸法	管底	蓋仕様
①	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-575H	塩ビ製蓋
②	小口径インバート樹	90Y	100φ-200φ	-620H	塩ビ製蓋
③	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-660H	塩ビ製蓋
④	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-675H	塩ビ製蓋
⑤	小口径インバート樹	90Y	100φ-200φ	-840H	塩ビ製蓋
⑥	小口径インバート樹	90YS	100φ-200φ	-925H	塩ビ製蓋
⑦	小口径インバート樹	90Y	100φ-200φ	-930H	塩ビ製蓋
⑧	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-950H	塩ビ製蓋
⑨	小口径インバート樹	ST	100φ-200φ	-1050H	塩ビ製蓋
⑩	小口径インバート樹	ST	100φ-200φ	-1160H	防護蓋
⑪	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-1280H	塩ビ製蓋
⑬	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-300H	塩ビ製蓋
⑭	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-345H	塩ビ製蓋
⑮	小口径インバート樹	90L	100φ-200φ	-360H	塩ビ製蓋
⑯	小口径インバート樹	90Y	100φ-200φ	-445H	塩ビ製蓋
	油水分離槽				(流入-450、流出-550)
⑰	小口径インバート樹	DR	100φ-200φ	-920H	塩ビ製蓋

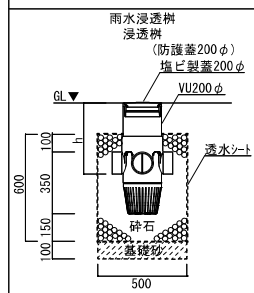
記号	名称	形状	樹寸法	管底	養生様
Ⓐ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~400H	塩ビ製蓋
Ⓑ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~415H	塩ビ製蓋
Ⓒ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~435H	塩ビ製蓋
Ⓓ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~460H	塩ビ製蓋
Ⓔ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~490H	塩ビ製蓋
Ⓕ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~495H	塩ビ製蓋
Ⓖ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~565H	塩ビ製蓋
Ⓗ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~595H	防護蓋
Ⓘ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~650H	防護蓋
	水路へ接続				
Ⓙ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~475H	防護蓋
Ⓚ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~545H	防護蓋
Ⓛ	雨水浸透樹	浸透樹	150φ-200φ	~540H	防護蓋
①	浸透樹(空調ドレン用)	浸透樹	150φ-200φ	~300H	塩ビ製蓋

[illegible]

汚水樹 参考図 1/15

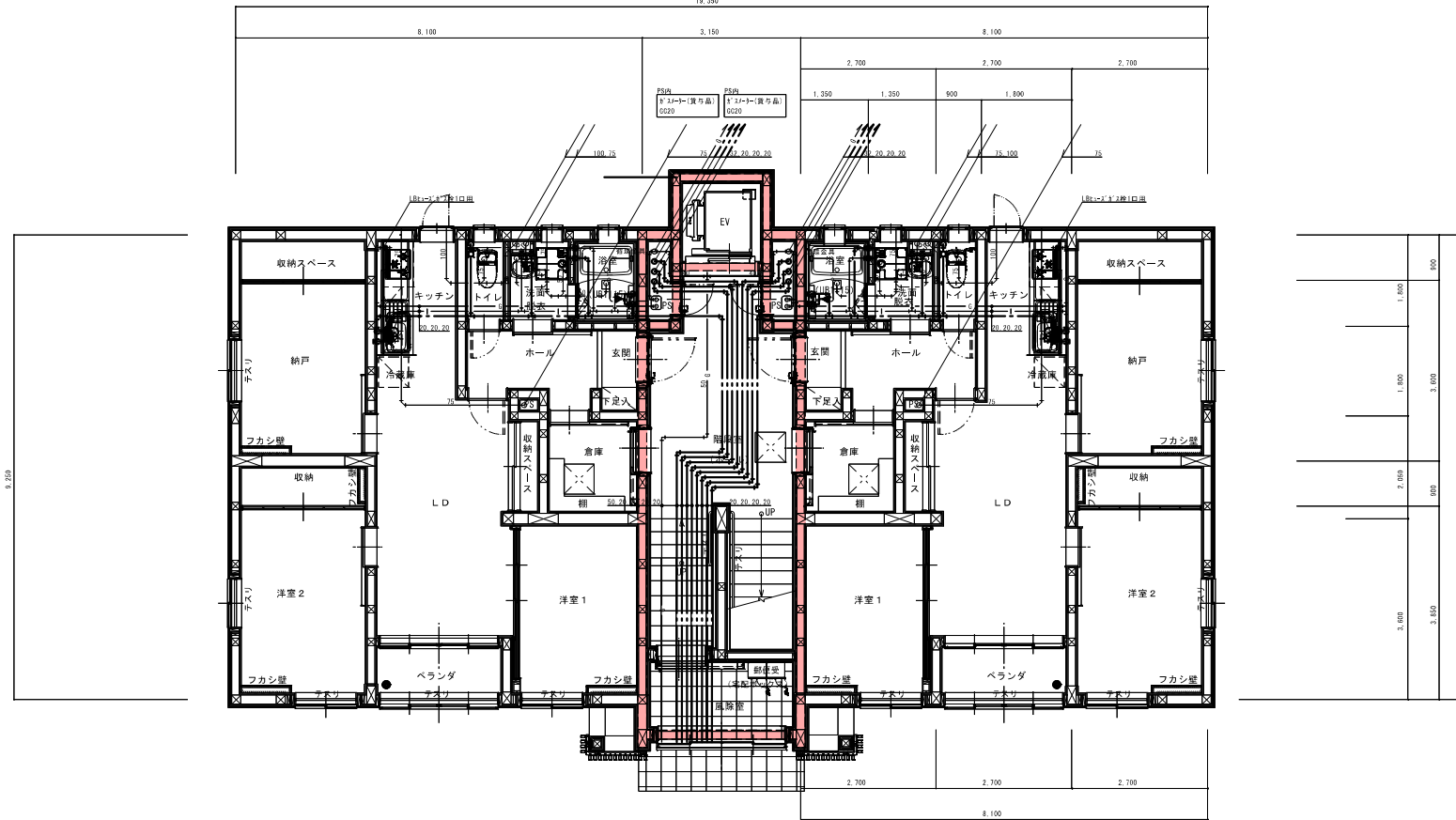
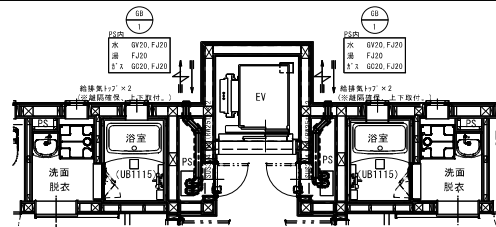


雨水浸透樹 参考図 1/15



＜特記事項＞
屋外に設置される各種及び量水器、止水栓、散水栓等の天端仕上がり高さは、
将来見込まれる外構工事（舗装工事）の仕上がり高さを考慮し、天端調整を行うこと。

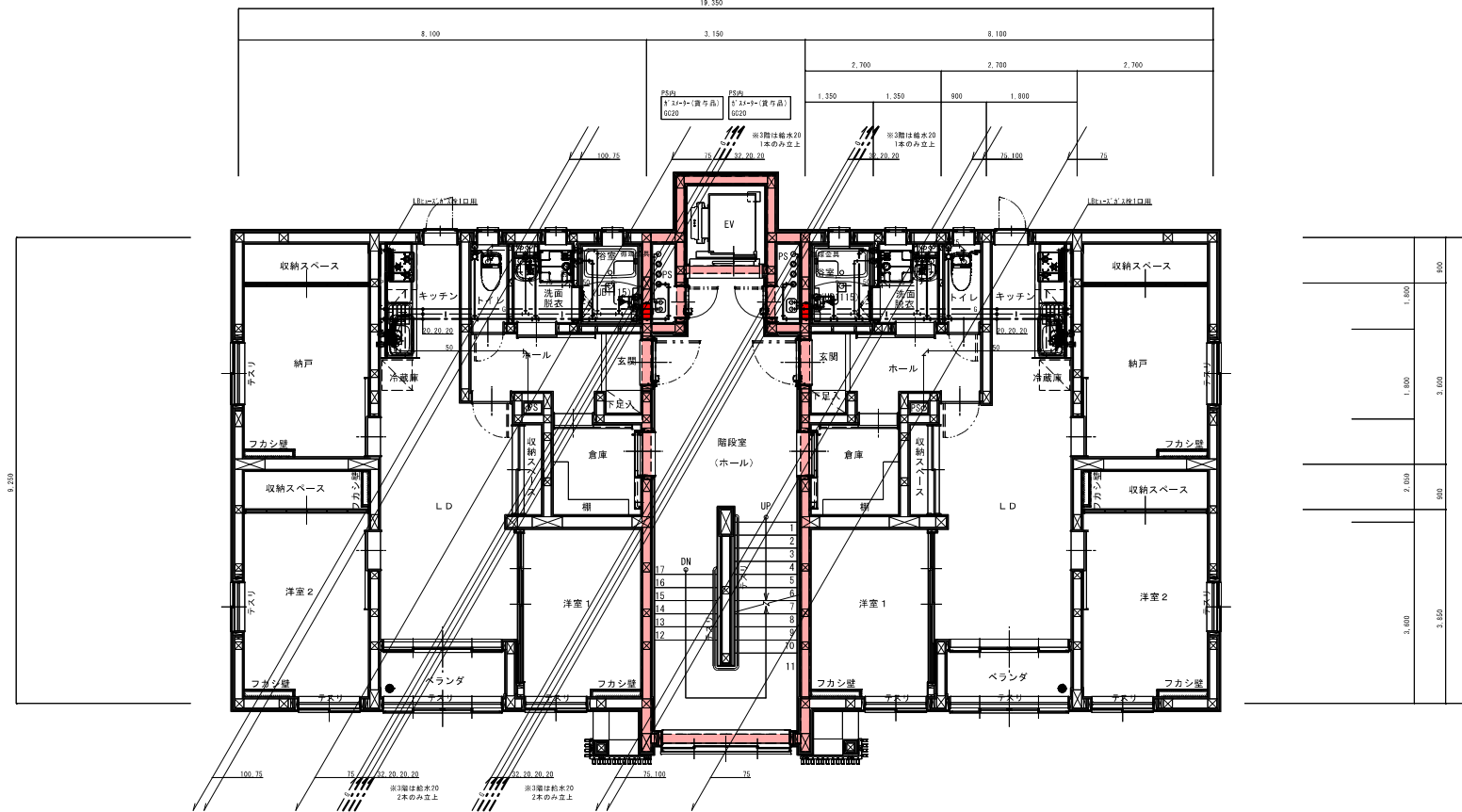
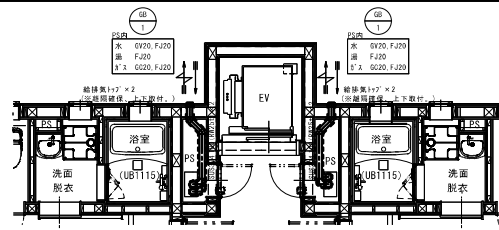
特 記 柱の位置・寸法及び軸組については、構造図による。	数量年月日	作成年月日	訂正年月日	TAKAHASHI ARCHITECTS-ENGINEERS			管理建築士 一般建築士登録 275483	設計	製 図	機 図	設計NO.	名 称	図面名	図面NO.
				株式会社 高橋建築設計事務所			高橋 潤				図尺 A:1/50 A:3/50	会津森林管理署南会津支署南会津宿舎新築工事	給排水設備配置図	M-03



1階平面図 S=1/50

【特記】
※計載なき給水、給湯、ガス管の口径は20Aとする。
※壁内給水管は全て凍結防止ブレーカー付きとする。
※防火区画構造仕様については、建築基準法施行令第129条の204 (7) による。

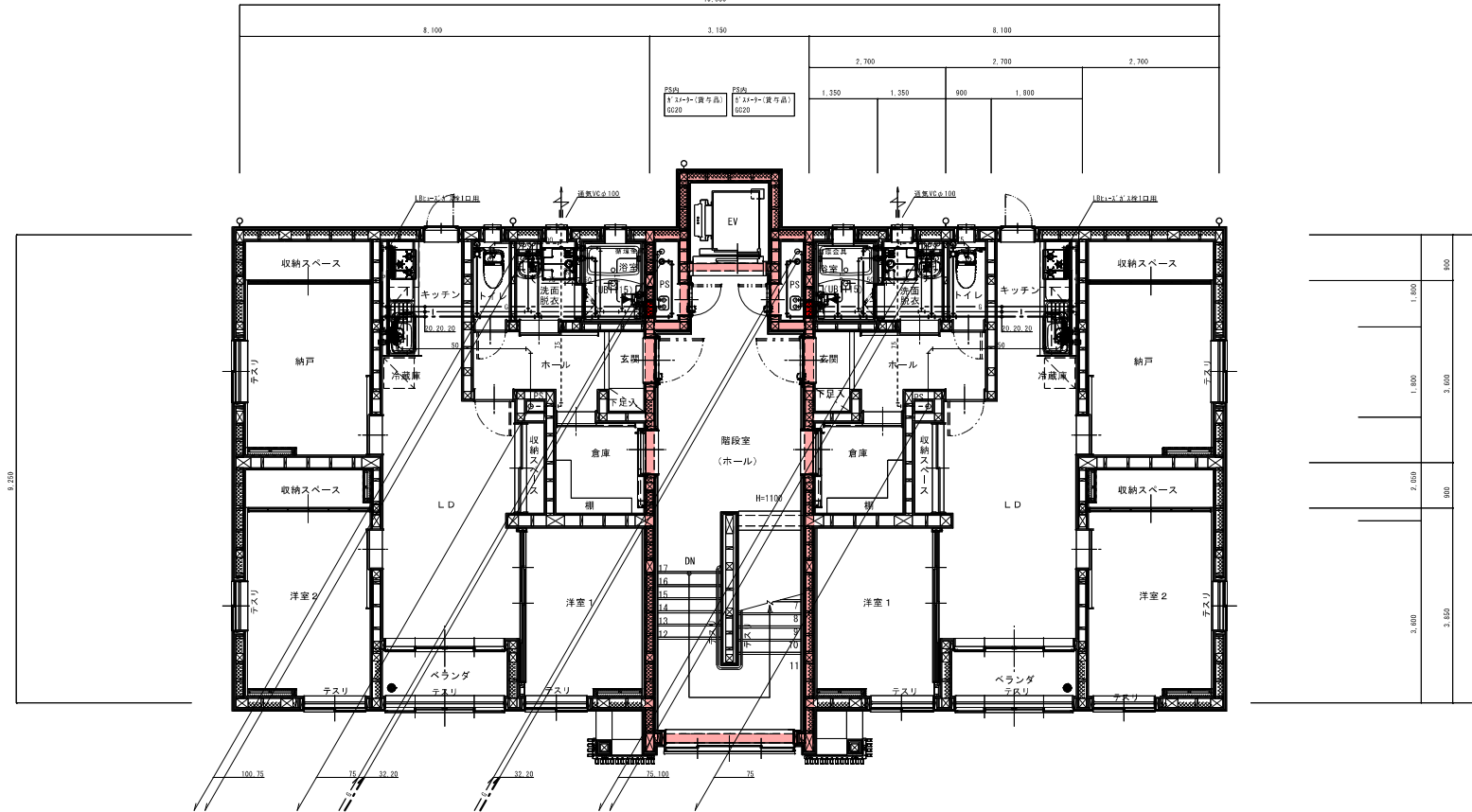
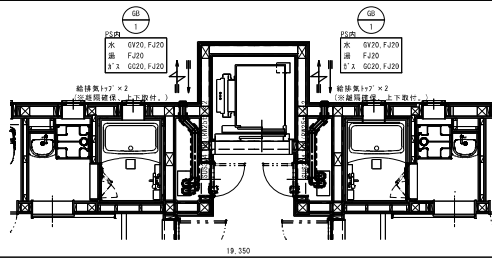




2・3階平面図 S=1/50

(特記)
※ 2階換気扇、給排水、給湯、ガス管の口径は20Aとする。
※ 2階の給排水等は全て準拠品メーカー指定とする。
※ 防火区画貫通処理については、建築基準法施行令第129条の2(7) による。

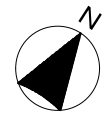
●印は防火区画貫通処理を示す。



4階平面図 S=1/50

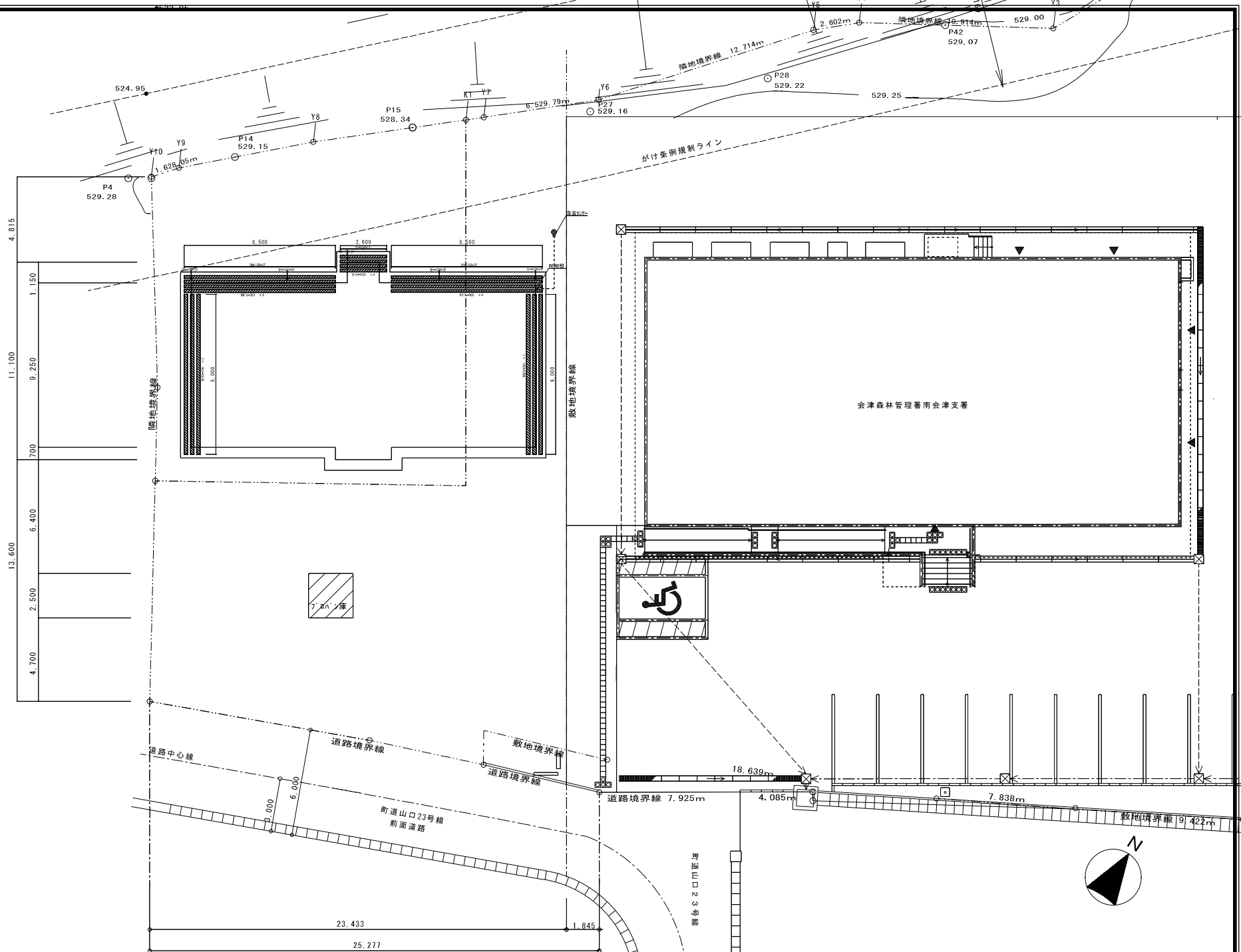
(特記)
※ 2階建、給排水、給電、ガス配の口は20Aとする。
※ 2階建の給排水は全て排水設備にローラー付きとする。
※ 防火区画貫通処理については、建築基準法施行令第123条の2(7)による。

●印は防火区画貫通処理を示す。



田面

- 電気設備 電線・ケーブル
- ケーブル・ケーブル・ケーブル 定価電圧200V
新元ケーブル 005-085 (160 × 8500 × 2 4250) × 8枚
新元ケーブル 005-085 (160 × 3500 × 2 1750) × 4枚
上り電線ケーブル 005-090 (200 × 9000 × 2 6200) × 6枚
(ケーブル電圧容量 計 7,880W)
電線ケーブル × 1組
利用数 × 1面
- 雨樋用排水管 排水用ケーブル
- ケーブル・ケーブル・ケーブル 定価電圧200V
雨樋用ケーブル 005-090 (100 × 3500) × 2本
排水用ケーブル 005-090 (100 × 1600) × 1本
排水用ケーブル 005-090 (100 × 5250) × 5本
(雨樋用ケーブル電圧容量 計 3,460W)



特 記	図面年月日	作成年月日	訂正年月日	TAKAHASHI ARCHITECTS-ENGINEERS			管理建築士 一般建築士登録 275483	設計	監 理	機 関	設計NO.	名称	図面名	図面NO.
				株式会社 高橋建築設計事務所			高橋 潤				概尺 A.1: 5/1/100 A.3: 5/1/200	会津森林管理署南会津支署南会津宿舎新築工事	電熱ヒーター設備図	M-08

(24時間換気対象となる床面積)
洋室9.72㎡+洋室10.38㎡+納戸9.72㎡+LD13.68㎡+k+f+5.70㎡
+k-M.12㎡+玄関1.65㎡+f+f1.62㎡ = 合計56.6㎡

< 24時間換気の必要換気量 >	
床面積	S = 56.6 m ²
天井高	H = 2.4 m
必要換気量	V = S × H × 0.5回/h = 56.6 m ² × 2.4 m × 0.5回/h = 67.92 m ³ /h 以上
設置換気機種	F=1
設計風量	75 m ³ /h > 67.92 m ³ /h 0. K

< 火気使用量の換気量 >	
ガス消費量	Q = 9.7 kw (1"18付二口+1"42付)
理論換気量	K = 0.93 m ³ /h
必要換気量	V = 定数 × K × 6 = 30 × 0.93 m ³ /h × 6 = 9.7 kw = 270.63 m ³ /h 以上
設置換気機種	F=2
設計風量	420 m ³ /h > 270.63 m ³ /h 0. K

※1"18付二口+1"42付のガス消費量 9.7kwは、
(社)日本エルビーガス供給機組立委員会
JL1A-6-2 (液化石油ガス圧力調整器等仕様基準)
圧力調整器 R23 改正 F.43より引用した。

(24時間換気対象となる床面積)
洋室9.72㎡+洋室10.38㎡+納戸9.72㎡+LD13.68㎡+k+f+5.70㎡
+k-M.12㎡+玄関1.65㎡+f+f1.62㎡ = 合計56.6㎡

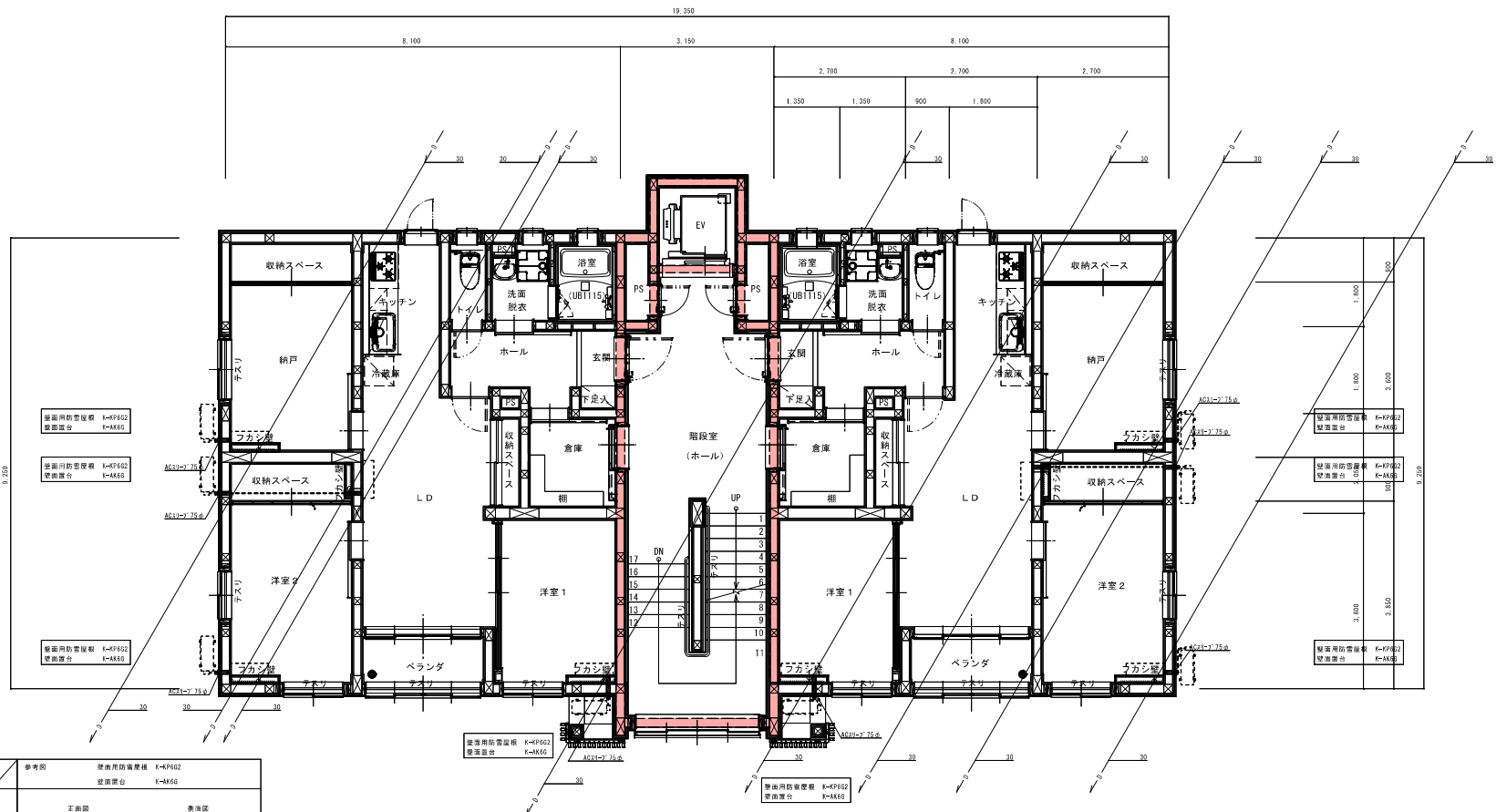
< 24時間換気の必要換気量 >	
床面積	S = 56.6 m ²
天井高	H = 2.4 m
必要換気量	V = S × H × 0.5回/h = 56.6 m ² × 2.4 m × 0.5回/h = 67.92 m ³ /h 以上
設置換気機種	F=1
設計風量	75 m ³ /h > 67.92 m ³ /h 0. K

< 火気使用量の換気量 >	
ガス消費量	Q = 9.7 kw (1"18付二口+1"42付)
理論換気量	K = 0.93 m ³ /h
必要換気量	V = 定数 × K × 6 = 30 × 0.93 m ³ /h × 6 = 9.7 kw = 270.63 m ³ /h 以上
設置換気機種	F=2
設計風量	420 m ³ /h > 270.63 m ³ /h 0. K

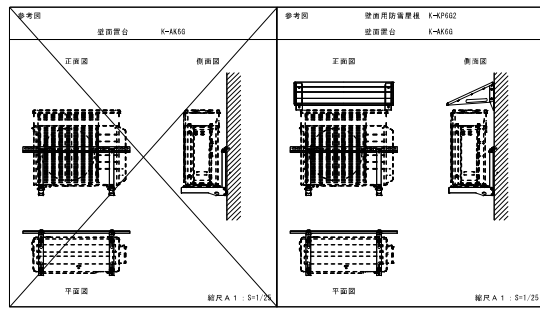
※1"18付二口+1"42付のガス消費量 9.7kwは、
(社)日本エルビーガス供給機組立委員会
JL1A-6-2 (液化石油ガス圧力調整器等仕様基準)
圧力調整器 R23 改正 F.43より引用した。

1階平面図 S=1/50

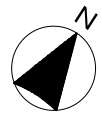
<< 特 記 事 項 >>	
(注 1)	1"18付二口+1"42付のガス消費量 9.7kwは、(社)日本エルビーガス供給機組立委員会 JL1A-6-2 (液化石油ガス圧力調整器等仕様基準) 圧力調整器 R23 改正 F.43より引用した。
(注 2)	換気及び仕様から加算での換気量については省略する。
(注 3)	1"18付二口+1"42付のガス消費量 9.7kwは、(社)日本エルビーガス供給機組立委員会 JL1A-6-2 (液化石油ガス圧力調整器等仕様基準) 圧力調整器 R23 改正 F.43より引用した。
(注 4)	24時間換気機 F=1
(注 5)	24時間換気機 F=2
(注 6)	換気設備から電気設備に接続する。

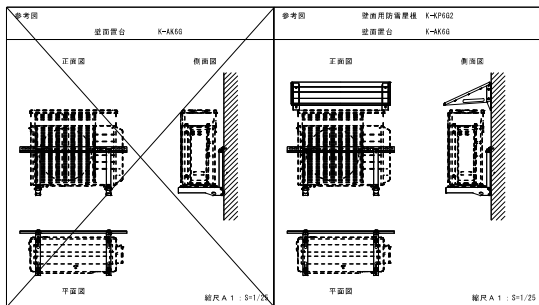
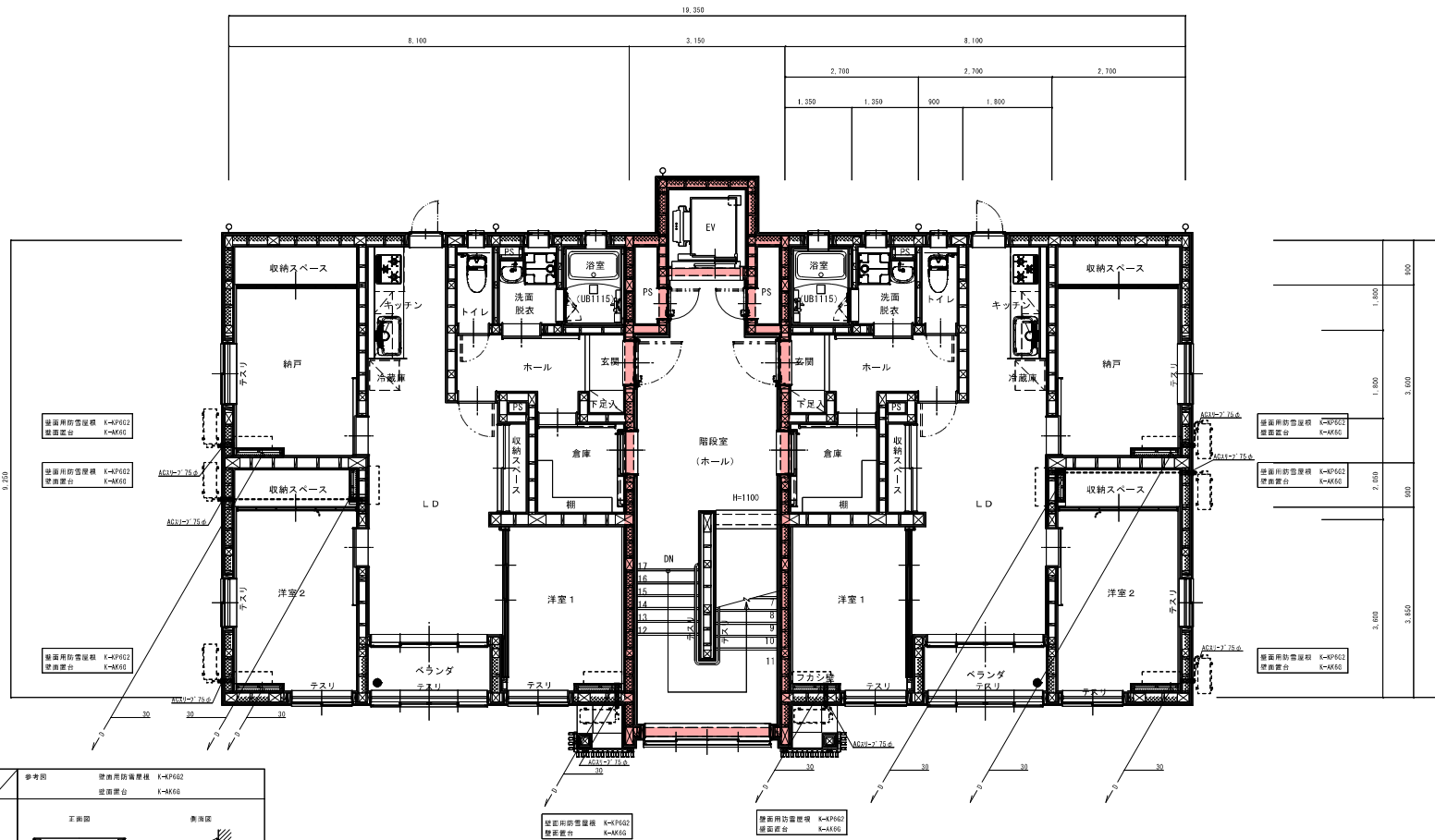


2・3階平面図 S=1/50



(特記)
※空調ドレン管は先付配管要。
※空調機Aの型番は参考型番とする。
※建築物正面の案内標識目録し設置は確認工事とする。
※案内標識目録の下部標識は確認工事とする。
※空調機Aは、入居者側にて設置する事とし取違とする。
※防火区画貫通扉については、建築基準法施行令第123条の204 (7) による。

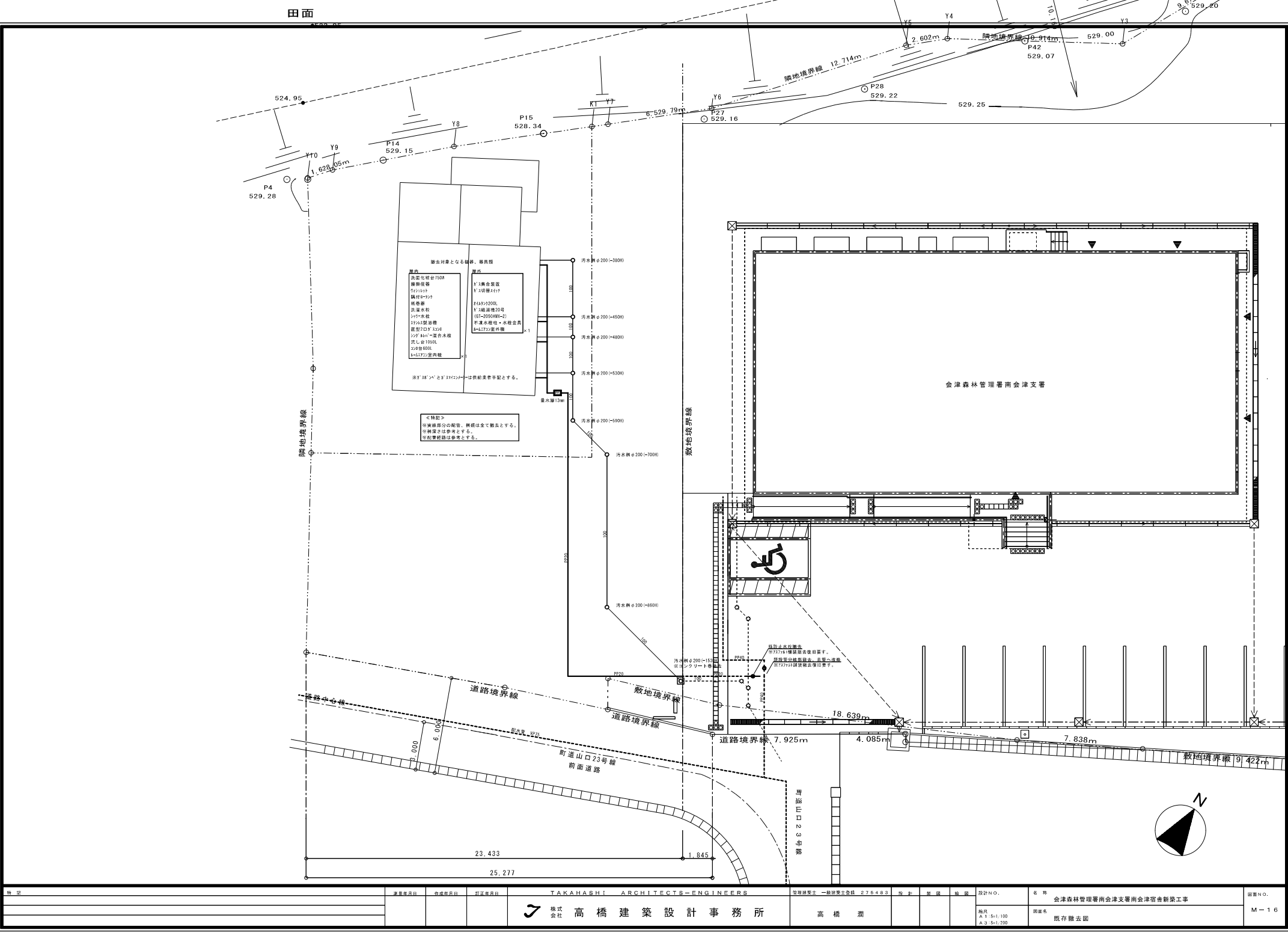




4階平面図 S=1/50

(特記)
※空調・排水等は先行計画とする。
※空調設備の設置は参考図とする。
※排水設備の設置は参考図とする。
※防火設備の設置は参考図とする。
※防火設備の設置は参考図とする。
※防火設備の設置は参考図とする。





特 記			家賃使用月数			作成年月月数			訂正年月月数			TAKAHASHI ARCHITECTS-ENGINEERS			管理棟型土 一般建築士登録 275483			設計NO.			名称 会津森林管理署南会津支署南会津宿舎新築工事			図面NO.		
株式会社 高橋建築設計事務所												高橋 潤			設計NO.			名称 会津森林管理署南会津支署南会津宿舎新築工事			図面NO.			M-16		
															縮尺			図面NO.			既存撤去図					
															縮尺			図面NO.								
															縮尺			図面NO.								

設計書 別紙

1. 前払金は各会計年度の出来高予定額の 4 / 1 0 以内とする。
2. 前項の規定にかかわらず、契約会計年度に翌会計年度分の前払金を含めて支払うことができる。